



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

ICTモデル事業

大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

積 算 書

(当初)

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

九州農政局

九州農政局

[illegible]

事業名	ICTモデル事業
工事名	大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

項 目 名	数 量	単 位	金 額	備 考
工事価格			39,890,000	
・工事原価			33,379,000	
純工事費			24,341,000	
・直接工事費			21,497,000	
・ ・ ・ 直接工事費 (仮設工を除く)	1.000	式	21,497,000	
・ ・ ・ 直接工事費 (仮設工)	1.000	式	0	
・ ・ 間接工事費			11,882,000	
・ ・ ・ 共通仮設費			2,844,000	
・ ・ ・ ・ 事業損失防止施設費	1.000	式	0	
・ ・ ・ ・ 運搬費～営繕費等				
$21,497,000 \times ((9.570 \times 1.200) \times 1.000 \times 1.040 \times 1.000)$			2,567,000	
・ ・ ・ ・ 運搬費	1.000	式	0	
・ ・ ・ ・ 準備費	1.000	式	0	
・ ・ ・ ・ 安全費	1.000	式	0	
・ ・ ・ ・ 役務費	1.000	式	0	
・ ・ ・ ・ 技術管理費	1.000	式	0	
・ ・ ・ ・ 営繕費等	1.000	式	0	
・ ・ ・ ・ 現場環境改善費			277,000	
・ ・ ・ ・ ・ 現場環境改善費 (率計上)				
$21,492,000 \times (1.290)$			277,000	
・ ・ ・ ・ ・ 現場環境改善費 (積上)	1.000	式	0	
・ ・ ・ 現場管理費			9,038,000	
・ ・ ・ ・ 現場管理費 (率計上)				
$24,341,000 \times ((32.150 \times 1.100) \times 1.000 \times 1.050 \times 1.000 + 0.000 - 0.000)$			9,038,000	
・ ・ ・ ・ 現場管理費 (積上)	1.000	式	0	
・ ・ ・ ・ 現場管理費 (一般管理费率対象外)	1.000	式	0	
・ ・ ・ 工期延長等に伴う現場維持等の費用	1.000	式	0	
・ ・ 官貸額 (直工)	1.000	式	0	
・ ・ 官貸額 (事業損失防止)	1.000	式	0	
・ ・ 官貸額 (直工・事業損失防止除く)	1.000	式	0	
・ 一般管理費等				
$33,379,000 \times (19.470 \times 1.000 + 0.04)$			6,512,000	
・一括計上価格	1.000	式	0	
支給品費			0	
支給品費 (直工・事業損失防止)			0	
支給品費 (直工)			0	
処分費等 (直接工事費の内数)			5,000	
処分費 (準備費の内数)			0	
処分費 (事業損失防止施設費内数)			0	
処分費等 (率対象外)			0	

工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

九州農政局

事業名	ICTモデル事業			
工事名	大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事			
工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事				
工 種 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接工事費（仮設工を除く）内訳			21,497,000	
直接工事費（仮設工を除く）	1.000	式	21,497,000	
・自動給水ゲート設置工 政所支線	1.000	式	11,115,000	
・・作業土工 自動給水ゲート周辺部	1.000	式	104,000	
・・作業土工 給水管部	1.000	式	116,000	
・・既設構造物撤去工	1.000	式	41,000	
・・コンクリート工 現場打水路	1.000	式	151,000	
・・水路据付工 二次製品水路、二次製品柵、現場打コンクリート柵	1.000	式	997,000	
・・自動給水ゲート整備工	1.000	式	3,059,000	
・・自動給水機器整備工	1.000	式	4,899,000	
・・給水管整備工	1.000	式	421,000	
・・通信中継機整備工	1.000	式	1,327,000	
・分岐部ゲート設置工 政所支線	1.000	式	1,536,000	
・・作業土工 分岐部ゲート周辺部	1.000	式	8,000	
・・既設構造物撤去工	1.000	式	10,000	
・・コンクリート工 現場打水路	1.000	式	65,000	
・・水路据付工 二次製品水路	1.000	式	10,000	
・・分岐部ゲート整備工	1.000	式	815,000	
・・分岐部機器整備工	1.000	式	628,000	
・自動給水ゲート設置工 一幹末支線	1.000	式	8,456,000	
・・作業土工 自動給水ゲート周辺部	1.000	式	35,000	
・・作業土工 給水管部	1.000	式	37,000	
・・既設構造物撤去工	1.000	式	93,000	
・・コンクリート工 現場打水路	1.000	式	205,000	
・・水路据付工 二次製品水路	1.000	式	127,000	
・・自動給水ゲート整備工	1.000	式	2,295,000	
・・自動給水機器整備工	1.000	式	3,528,000	
・・給水管整備工	1.000	式	146,000	
・・通信中継機整備工	1.000	式	1,990,000	
・分岐部ゲート設置工 一幹末支線	1.000	式	390,000	
・・作業土工 分岐部ゲート周辺部	1.000	式	6,000	
・・既設構造物撤去工	1.000	式	6,000	
・・コンクリート工 現場打水路	1.000	式	12,000	
・・水路据付工 二次製品水路	1.000	式	10,000	
・・分岐部ゲート整備工	1.000	式	199,000	
・・分岐部機器整備工	1.000	式	157,000	

事業名	ICTモデル事業
工事名	大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費 (仮設工を除く)				21,497,000	
・自動給水ゲート設置工 政所支線	1.000	式		11,115,000	
・作業土工 自動給水ゲート周辺部	1.000	式		104,000	
000001 床掘 土砂	21.000	m3	2,063	43,323	歩A・単A B単 1号
000002 埋戻 流用土	15.000	m3	4,063	60,945	歩A・単A B単 2号
合 計				104,268	
・作業土工 給水管部	1.000	式		116,000	
000003 床掘 土砂	19.000	m3	2,063	39,197	歩A・単A B単 3号
000004 埋戻 流用土	19.000	m3	4,063	77,197	歩A・単A B単 4号
合 計				116,394	
・既設構造物撤去工	1.000	式		41,000	
000005 コンクリート切断 既設水路切断	18	m	1,872	33,696	歩A・単A B単 5号
000006 構造物取壊し工 コンクリート (有筋)	0.3	m3	16,270	4,881	歩A・単A B単 6号
000007 殻運搬 コンクリート殻 (有筋)	0.3	m3	8,054	2,416	歩A・単A B単 7号
合 計				40,993	
・コンクリート工 現場打水路	1.000	式		151,000	
000008 コンクリート工 (現場打水路) 18-8-40 BB	1.3	m3	40,210	52,273	歩A・単A B単 8号
000009 型枠 現場打水路用	12.000	m ²	7,923	95,076	歩A・単A B単 9号
000010 基礎碎石 RC-40	2.8	m ²	1,358	3,802	歩A・単A B単 10号
合 計				151,151	
・水路据付工 二次製品水路、二次製品樹、現場打コンクリート樹	1.000	式		997,000	
000011 二次製品水路 BF250型	7.0	m	9,785	68,495	歩A・単A B単 11号
000012 二次製品樹 630×630×810	11	箇所	81,465	896,115	歩A・単A B単 12号
000013 現場打コンクリート樹 600×700×700	1	箇所	32,490	32,490	歩A・単A B単 13号
合 計				997,100	
・自動給水ゲート整備工	1.000	式		3,059,000	
000014 自動給水ゲート スライドゲート150×150 角落し仕様	12	箇所	111,797	1,341,564	歩A・単A B単 14号
000015 自動給水ゲート スライドゲート200×200 角落し仕様	1	箇所	139,697	139,697	歩A・単A B単 15号
000016 自動給水ゲート スライドゲート150×150 アンカー固定仕様	11	箇所	129,170	1,420,870	歩A・単A B単 16号
000017 自動給水ゲート スライドゲート200×200 アンカー固定仕様	1	箇所	157,070	157,070	歩A・単A B単 17号
合 計				3,059,201	
・自動給水機器整備工	1.000	式		4,899,000	
000018 自動給水機器 通信機器・電動アクチュエータ・操作パネル・ソーラーパネル一体型	25	箇所	157,028	3,925,700	歩A・単A B単 18号
000019 水位・水温計 - 0.05m～0.25m, 0° ～40℃	25	箇所	38,950	973,750	歩A・単A B単 19号
合 計				4,899,450	
・給水管整備工	1.000	式		421,000	

事業名	ICTモデル事業
工事名	大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
000020 硬質ポリ塩化ビニル管 VUφ150mm	124.5	m	2,810	349,845	歩A・単A B単 20号
000021 硬質ポリ塩化ビニル管継手材 VUφ150mm 45° エルボ	38	箇所	1,430	54,340	歩A・単A B単 21号
000022 硬質ポリ塩化ビニル管 VUφ200mm	3.6	m	3,699	13,316	歩A・単A B単 22号
000023 硬質ポリ塩化ビニル管継手材 VUφ200mm 45° エルボ	2	箇所	1,750	3,500	歩A・単A B単 23号
合 計				421,001	
・・通信中継機整備工	1.000	式		1,327,000	
000024 通信中継機 ソーラーパネル電源仕様	2	基	663,293	1,326,586	歩A・単A B単 24号
合 計				1,326,586	
・分岐部ゲート設置工 政所支線	1.000	式		1,536,000	
・・作業土工 分岐部ゲート周辺部	1.000	式		8,000	
000025 床掘 土砂	2.000	m ³	2,063	4,126	歩A・単A B単 25号
000026 埋戻 流用土	1.000	m ³	4,063	4,063	歩A・単A B単 26号
合 計				8,189	
・・既設構造物撤去工	1.000	式		10,000	
000027 コンクリート切断 既設水路切断	4	m	1,872	7,488	歩A・単A B単 27号
000028 構造物取壊し工 コンクリート(有筋)	0.1	m ³	16,270	1,627	歩A・単A B単 28号
000029 殻運搬 コンクリート(有筋)	0.1	m ³	8,054	805	歩A・単A B単 29号
合 計				9,920	
・・コンクリート工 現場打水路	1.000	式		65,000	
000030 コンクリート工 18-8-40 BB	0.4	m ³	40,210	16,084	歩A・単A B単 30号
000031 型枠 現場打水路用	6	m ²	7,923	47,538	歩A・単A B単 31号
000032 基礎碎石 RC-40	1.2	m ²	1,358	1,630	歩A・単A B単 32号
合 計				65,252	
・・水路据付工 二次製品水路	1.000	式		10,000	
000033 二次製品水路 BF250型	1.0	m	9,785	9,785	歩A・単A B単 33号
合 計				9,785	
・・分岐部ゲート整備工	1.000	式		815,000	
000034 分岐部ゲート スライドゲート250×250 角落し仕様	3	箇所	198,997	596,991	歩A・単A B単 34号
000035 分岐部ゲート スライドゲート300×300 角落し仕様	1	箇所	218,157	218,157	歩A・単A B単 35号
合 計				815,148	
・・分岐部機器整備工	1.000	式		628,000	
000036 自動給水機器 通信機器・電動アクチュエータ・操作パネル・ソーラーパネル一体型	4	箇所	157,028	628,112	歩A・単A B単 36号
合 計				628,112	
・自動給水ゲート設置工 一幹末支線	1.000	式		8,456,000	
・・作業土工 自動給水ゲート周辺部	1.000	式		35,000	

事業名	ICTモデル事業
工事名	大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
000037 床掘 土砂	7.000	m3	2,063	14,441	歩A・単A B単 37号
000038 埋戻 流用土	5.000	m3	4,063	20,315	歩A・単A B単 38号
合 計				34,756	
・ ・ 作業土工 給水管部	1.000	式		37,000	
000039 床掘 土砂	6.000	m3	2,063	12,378	歩A・単A B単 39号
000040 埋戻 流用土	6.000	m3	4,063	24,378	歩A・単A B単 40号
合 計				36,756	
・ ・ 既設構造物撤去工	1.000	式		93,000	
000041 コンクリート切断 既設水路切断	42	m	1,872	78,624	歩A・単A B単 41号
000042 構造物取壊し工 コンクリート (有筋)	0.6	m3	16,270	9,762	歩A・単A B単 42号
000043 殻運搬 コンクリート殻 (有筋)	0.6	m3	8,054	4,832	歩A・単A B単 43号
合 計				93,218	
・ ・ コンクリート工 現場打水路	1.000	式		205,000	
000044 コンクリート工 (現場打水路) 18-8-40 BB	1.8	m3	40,210	72,378	歩A・単A B単 44号
000045 型枠 現場打水路用	16.000	m ²	7,923	126,768	歩A・単A B単 45号
000046 基礎碎石 RC-40	4.2	m ²	1,358	5,704	歩A・単A B単 46号
合 計				204,850	
・ ・ 水路据付工 二次製品水路	1.000	式		127,000	
000047 二次製品水路 BF250型	13.0	m	9,785	127,205	歩A・単A B単 47号
合 計				127,205	
・ ・ 自動給水ゲート整備工	1.000	式		2,295,000	
000048 自動給水ゲート スライドゲート150×150 角落し仕様	10	箇所	111,797	1,117,970	歩A・単A B単 48号
000049 自動給水ゲート スライドゲート200×200 角落し仕様	7	箇所	139,697	977,879	歩A・単A B単 49号
000050 自動給水ゲート スライドゲート250×250 角落し仕様	1	箇所	198,997	198,997	歩A・単A B単 50号
合 計				2,294,846	
・ ・ 自動給水機器整備工	1.000	式		3,528,000	
000051 自動給水機器 通信機器・電動アクチュエータ・操作パネル・ソーラーパネル一体型	18	箇所	157,028	2,826,504	歩A・単A B単 51号
000052 水位・水温計 - 0.05m～0.25m, 0° ～40℃	18	箇所	38,950	701,100	歩A・単A B単 52号
合 計				3,527,604	
・ ・ 給水管整備工	1.000	式		146,000	
000053 硬質ポリ塩化ビニル管 VUφ150mm	30.8	m	2,810	86,548	歩A・単A B単 53号
000054 硬質ポリ塩化ビニル管継手材 VUφ150mm 45° エルボ	18	箇所	1,430	25,740	歩A・単A B単 54号
000055 硬質ポリ塩化ビニル管 VUφ200mm	7.2	m	3,699	26,633	歩A・単A B単 55号
000056 硬質ポリ塩化ビニル管継手材 VUφ200mm 45° エルボ	4	箇所	1,750	7,000	歩A・単A B単 56号
合 計				145,921	

[illegible]

事業名

ICTモデル事業

工事名

大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** B単ー 1号 ***					
000001	床掘					
	土砂		m3	2,063		歩A・単A
	*** B単ー 2号 ***					
000002	埋戻					
	流用土		m3	4,063		歩A・単A
	*** B単ー 3号 ***					
000003	床掘					
	土砂		m3	2,063		歩A・単A
	*** B単ー 4号 ***					
000004	埋戻					
	流用土		m3	4,063		歩A・単A
	*** B単ー 5号 ***					
000005	コンクリート切断					
	既設水路切断		m	1,872		歩A・単A
	*** B単ー 6号 ***					
000006	構造物取壊し工					
	コンクリート (有筋)		m3	16,270		歩A・単A
	*** B単ー 7号 ***					
000007	殻運搬					
	コンクリート殻 (有筋)		m3	8,054		歩A・単A
	*** B単ー 8号 ***					
000008	コンクリート工 (現場打水路)					
	18-8-40 BB		m3	40,210		歩A・単A
	*** B単ー 9号 ***					
000009	型枠					
	現場打水路用		m ²	7,923		歩A・単A
	*** B単ー 10号 ***					
000010	基礎碎石					
	RC-40		m ²	1,358		歩A・単A
	*** B単ー 11号 ***					
000011	二次製品水路					
	BF250型		m	9,785		歩A・単A
	*** B単ー 12号 ***					
000012	二次製品樹					
	630×630×810		箇所	81,465		歩A・単A
	*** B単ー 13号 ***					
000013	現場打コンクリート樹					
	600×700×700		箇所	32,490		歩A・単A
	*** B単ー 14号 ***					
000014	自動給水ゲート					
	スライドゲート150×150 角落し仕様		箇所	111,797		歩A・単A
	*** B単ー 15号 ***					
000015	自動給水ゲート					
	スライドゲート200×200 角落し仕様		箇所	139,697		歩A・単A
	*** B単ー 16号 ***					
000016	自動給水ゲート					
	スライドゲート150×150 アンカー固定仕様		箇所	129,170		歩A・単A
	*** B単ー 17号 ***					
000017	自動給水ゲート					
	スライドゲート200×200 アンカー固定仕様		箇所	157,070		歩A・単A
	*** B単ー 18号 ***					
000018	自動給水機器					
	通信機器・電動アクチュエータ・操作パネル・ソーラパネル一体型		箇所	157,028		歩A・単A
	*** B単ー 19号 ***					
000019	水位・水温計					
	- 0.05m～0.25m, 0° ～40℃		箇所	38,950		歩A・単A
	*** B単ー 20号 ***					
000020	硬質ポリ塩化ビニル管					
	VUφ150mm		m	2,810		歩A・単A
	*** B単ー 21号 ***					
000021	硬質ポリ塩化ビニル管継手材					
	VUφ150mm 45° エルボ		箇所	1,430		歩A・単A
	*** B単ー 22号 ***					
000022	硬質ポリ塩化ビニル管					

事業名

ICTモデル事業

工事名

大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	VUφ200mm *** B単ー 23号 ***		m	3,699		歩A・単A
000023	硬質ポリ塩化ビニル管継手材					
	VUφ200mm 45° エルボ *** B単ー 24号 ***		箇所	1,750		歩A・単A
000024	通信中継機					
	ソーラーパネル電源仕様 *** B単ー 25号 ***		基	663,293		歩A・単A
000025	床掘					
	土砂 *** B単ー 26号 ***		m3	2,063		歩A・単A
000026	埋戻					
	流用土 *** B単ー 27号 ***		m3	4,063		歩A・単A
000027	コンクリート切断					
	既設水路切断 *** B単ー 28号 ***		m	1,872		歩A・単A
000028	構造物取壊し工					
	コンクリート (有筋) *** B単ー 29号 ***		m3	16,270		歩A・単A
000029	殻運搬					
	コンクリート (有筋) *** B単ー 30号 ***		m3	8,054		歩A・単A
000030	コンクリート工					
	18-8-40 BB *** B単ー 31号 ***		m3	40,210		歩A・単A
000031	型枠					
	現場打水路用 *** B単ー 32号 ***		m ²	7,923		歩A・単A
000032	基礎碎石					
	RC-40 *** B単ー 33号 ***		m ²	1,358		歩A・単A
000033	二次製品水路					
	BF250型 *** B単ー 34号 ***		m	9,785		歩A・単A
000034	分岐部ゲート					
	スライドゲート250×250 角落し仕様 *** B単ー 35号 ***		箇所	198,997		歩A・単A
000035	分岐部ゲート					
	スライドゲート300×300 角落し仕様 *** B単ー 36号 ***		箇所	218,157		歩A・単A
000036	自動給水機器					
	通信機器・電動アクチュエータ・操作パネル・ソーラーパネル一体型 *** B単ー 37号 ***		箇所	157,028		歩A・単A
000037	床掘					
	土砂 *** B単ー 38号 ***		m3	2,063		歩A・単A
000038	埋戻					
	流用土 *** B単ー 39号 ***		m3	4,063		歩A・単A
000039	床掘					
	土砂 *** B単ー 40号 ***		m3	2,063		歩A・単A
000040	埋戻					
	流用土 *** B単ー 41号 ***		m3	4,063		歩A・単A
000041	コンクリート切断					
	既設水路切断 *** B単ー 42号 ***		m	1,872		歩A・単A
000042	構造物取壊し工					
	コンクリート (有筋) *** B単ー 43号 ***		m3	16,270		歩A・単A
000043	殻運搬					
	コンクリート殻 (有筋)		m3	8,054		歩A・単A

事業名

ICTモデル事業

工事名

大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
000044	*** B単ー 44号 *** コンクリート工 (現場打水路)					
	18-8-40 BB		m3	40,210		歩A・単A
000045	*** B単ー 45号 *** 型枠					
	現場打水路用		m ²	7,923		歩A・単A
000046	*** B単ー 46号 *** 基礎碎石					
	RC-40		m ²	1,358		歩A・単A
000047	*** B単ー 47号 *** 二次製品水路					
	BF250型		m	9,785		歩A・単A
000048	*** B単ー 48号 *** 自動給水ゲート					
	スライドゲート150×150 角落し仕様		箇所	111,797		歩A・単A
000049	*** B単ー 49号 *** 自動給水ゲート					
	スライドゲート200×200 角落し仕様		箇所	139,697		歩A・単A
000050	*** B単ー 50号 *** 自動給水ゲート					
	スライドゲート250×250 角落し仕様		箇所	198,997		歩A・単A
000051	*** B単ー 51号 *** 自動給水機器					
	通信機器・電動アクチュエータ・操作パネル・ソーラーパネル一体型		箇所	157,028		歩A・単A
000052	*** B単ー 52号 *** 水位・水温計					
	- 0.05m～0.25m, 0° ～40℃		箇所	38,950		歩A・単A
000053	*** B単ー 53号 *** 硬質ポリ塩化ビニル管					
	VUφ150mm		m	2,810		歩A・単A
000054	*** B単ー 54号 *** 硬質ポリ塩化ビニル管継手材					
	VUφ150mm 45° エルボ		箇所	1,430		歩A・単A
000055	*** B単ー 55号 *** 硬質ポリ塩化ビニル管					
	VUφ200mm		m	3,699		歩A・単A
000056	*** B単ー 56号 *** 硬質ポリ塩化ビニル管継手材					
	VUφ200mm 45° エルボ		箇所	1,750		歩A・単A
000057	*** B単ー 57号 *** 通信中継機					
	ソーラーパネル電源仕様		基	663,293		歩A・単A
000058	*** B単ー 58号 *** 床掘					
	土砂		m3	2,063		歩A・単A
000059	*** B単ー 59号 *** 埋戻					
	流用土		m3	4,063		歩A・単A
000060	*** B単ー 60号 *** コンクリート切断					
	既設水路切断		m	1,872		歩A・単A
000061	*** B単ー 61号 *** 構造物取壊し工					
	コンクリート (有筋)		m3	16,270		歩A・単A
000062	*** B単ー 62号 *** 殻運搬					
	コンクリート (有筋)		m3	8,054		歩A・単A
000063	*** B単ー 63号 *** コンクリート工					
	18-8-40 BB		m3	40,210		歩A・単A
000064	*** B単ー 64号 *** 型枠					
	現場打水路用		m ²	7,923		歩A・単A
000065	*** B単ー 65号 *** 基礎碎石					

[illegible]

事業名	ICTモデル事業
工事名	大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** B単- 1号 ***					
000001	床掘 土砂		m3		1.000	歩A 当たり算出
SA0103	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-,-,	1.000	m3	2,063	2,063	S単 13号
	合 計				2,063	
	単 価				2,063	
	*** B単- 2号 ***					
000002	埋戻 流用土		m3		1.000	歩A 当たり算出
SA0102	流用土投入 土砂,小規模(標準以外)	1.000	m3	1,778	1,778	S単 12号
S01041	人力士工(盛土・埋戻) 砂・砂質土,埋戻,まき出し,タンバ(I)	1.000	m3	2,285	2,285	S単 1号
	合 計				4,063	
	単 価				4,063	
	*** B単- 3号 ***					
000003	床掘 土砂		m3		1.000	歩A 当たり算出
SA0103	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-,-,	1.000	m3	2,063	2,063	S単 13号
	合 計				2,063	
	単 価				2,063	
	*** B単- 4号 ***					
000004	埋戻 流用土		m3		1.000	歩A 当たり算出
SA0102	流用土投入 土砂,小規模(標準以外)	1.000	m3	1,778	1,778	S単 12号
S01041	人力士工(盛土・埋戻) 砂・砂質土,埋戻,まき出し,タンバ(I)	1.000	m3	2,285	2,285	S単 1号
	合 計				4,063	
	単 価				4,063	
	*** B単- 5号 ***					
000005	コンクリート切断 既設水路切断		m		1.000	歩A 当たり算出
T00007	既設コンクリート切断 手動式,ﾌﾟﾚｰﾄﾞ径20cm,ｺﾝｸﾘｰﾄ厚さ20～30mm	1.000	m	1,872	1,872	T単 7号
	合 計				1,872	
	単 価				1,872	
	*** B単- 6号 ***					
000006	構造物取壊し工 コンクリート(有筋)		m3		1.000	歩A 当たり算出
S02721	【構造物取壊し】 有筋,なし,機械,昼間施工,しない	1.000	m3	16,270	16,270	S単 8号
	合 計				16,270	
	単 価				16,270	
	*** B単- 7号 ***					
000007	殻運搬 コンクリート殻(有筋)		m3		1.000	歩A 当たり算出
SA0221	SP 殻運搬 ｺﾝｸﾘｰﾄ(鉄筋)構造物とりこわし,機械積込,無し,23.2km以下,	1.000	m3	3,804	3,804	S単 14号
S02123	殻処分費 ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(有筋)	2.500	ton	1,700	4,250	S単 6号
	合 計				8,054	

事業名	ICTモデル事業				
工事名	大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事				

工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価				8,054	
	*** B単ー 8号 ***					
000008	コンクリート工 (現場打水路)		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 小型構造物, 人力打設, 計上する, ー, 一般養生, ー, 無し, ー, , コンクリート各種	1,000	m3	40,210	40,210	S単 16号
	合 計				40,210	
	単 価				40,210	
	*** B単ー 9号 ***					
000009	型枠 現場打水路用		m ²		1,000 m ²	歩A 当たり算出
SA0312	SP 型枠 一般型枠, 小型構造物	1,000	m ²	7,923	7,923	S単 17号
	合 計				7,923	
	単 価				7,923	
	*** B単ー 10号 ***					
000010	基礎砕石 RC-40		m ³		1,000 m ³	歩A 当たり算出
SA0301	SP 基礎砕石 7.5cmを超え12.5cm以下, 計上する, なし, 再生クラッシュヤラン RC-40 40～0mm	1,000	m ³	1,358	1,358	S単 15号
	合 計				1,358	
	単 価				1,358	
	*** B単ー 11号 ***					
000011	二次製品水路 BF250型		m		4,000 m	歩A 当たり算出
P96012	深型水路 BF250型 ベンチリュウム分水溝溜底	4,000	個	9,000	36,000	
S05001	鉄筋コンクリートフリーウム機械据付工 250, バックホ (クレーン機能付) クローラ型, 受台無し, なし	1,000	m	3,138	3,138	S単 9号
	合 計				39,138	
	単 価				9,785	
	*** B単ー 12号 ***					
000012	二次製品樹 630×630×810		箇所		1,000 箇所	歩A 当たり算出
P96013	集水樹 630mm×630mm×810mm 底版付	1,000	個	76,900	76,900	
SA0551	SP コンクリート分水槽据付 据付, 80kgを超え200kg以下, 有り, なし	1,000	基	4,565	4,565	S単 18号
	合 計				81,465	
	単 価				81,465	
	*** B単ー 13号 ***					
000013	現場打コンクリート樹 600×700×700		箇所		1,000 箇所	歩A 当たり算出
T00008	現場打コンクリート樹工 600×700×700	1,000	箇所	31,811	31,811	T単 8号
SA0301	SP 基礎砕石 7.5cmを超え12.5cm以下, 計上する, なし, 再生クラッシュヤラン RC-40 40～0mm	0,500	m ³	1,358	679	S単 15号
	合 計				32,490	
	単 価				32,490	
	*** B単ー 14号 ***					
000014	自動給水ゲート スライドゲート150×150 角落し仕様		箇所		1,000 箇所	歩A 当たり算出

事業名	ICTモデル事業				
工事名	大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事				

工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
P96001	給水ゲート 角落し仕様 有効高・幅 150mm, 扉体材質 AL, PL8 4方水密	1.000	箇所	107,000	107,000	
T00004	アルミ製スライドゲート据付 (自動給水ゲート) 角落し仕様	1.000	箇所	4,797	4,797	T単 4号
	合 計				111,797	
	単 価				111,797	
	*** B単ー 15号 ***					
000015	自動給水ゲート スライドゲート200×200 角落し仕様		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
P96002	給水ゲート 角落し仕様 有効高・幅 200mm, 扉体材質 AL, PL8 4方水密	1.000	箇所	134,900	134,900	
T00004	アルミ製スライドゲート据付 (自動給水ゲート) 角落し仕様	1.000	箇所	4,797	4,797	T単 4号
	合 計				139,697	
	単 価				139,697	
	*** B単ー 16号 ***					
000016	自動給水ゲート スライドゲート150×150 アンカー固定仕様		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
P96004	給水ゲート アンカー固定仕様 有効高・幅 150mm, 扉体材質 AL, PL8, 4方水密	1.000	箇所	107,000	107,000	
T00005	アルミ製スライドゲート据付 (自動給水ゲート) アンカー固定仕様	1.000	箇所	22,170	22,170	T単 5号
	合 計				129,170	
	単 価				129,170	
	*** B単ー 17号 ***					
000017	自動給水ゲート スライドゲート200×200 アンカー固定仕様		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
P96005	給水ゲート アンカー固定仕様 有効高・幅 200mm, 扉体材質 AL, PL8 4方水密	1.000	箇所	134,900	134,900	
T00005	アルミ製スライドゲート据付 (自動給水ゲート) アンカー固定仕様	1.000	箇所	22,170	22,170	T単 5号
	合 計				157,070	
	単 価				157,070	
	*** B単ー 18号 ***					
000018	自動給水機器 通信機器・電動アクチュエータ・操作パネル・ソーラーパネル一体型		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
P96008	自動給水機器 (本体・バッテリー) 通信機器・電動アクチュエータ・操作パネル・ソーラーパネル一体型	1.000	箇所	149,000	149,000	
T00001	自動給水機器据付工 本体・バッテリー	1.000	箇所	8,028	8,028	T単 1号
	合 計				157,028	
	単 価				157,028	
	*** B単ー 19号 ***					
000019	水位・水温計 - 0.05m～0.25m, 0℃～40℃		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
P96009	水位、水温計 (静電容量式) 測定水位-0.05-0.25m, 測定温度0-40℃, 中空ケーブル3m程	1.000	箇所	33,200	33,200	
T00002	水位水温計据付	1.000	箇所	5,750	5,750	T単 2号
	合 計				38,950	
	単 価				38,950	
	*** B単ー 20号 ***					
000020	硬質ポリ塩化ビニル管 VUφ150mm		m		1.000 m	歩A 当たり算出
S07021	硬質ポリ塩化ビニル管人力布設 VU, 150mm, 直管(両差し口), 4.0m管, 2箇所	1.000	m	2,810	2,810	S単 10号

事業名	ICTモデル事業
工事名	大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				2,810	
	単 価				2,810	
	*** B単一 21号 ***					
000021	硬質ポリ塩化ビニル管継手材 VUφ150mm 45° エルボ		箇所		1,000 箇所	歩A 当たり算出
P96014	硬質ポリ塩化ビニル管継手 VUφ150mm 45° エルボ	1,000	個	1,430	1,430	
	合 計				1,430	
	単 価				1,430	
	*** B単一 22号 ***					
000022	硬質ポリ塩化ビニル管 VUφ200mm		m		1,000 m	歩A 当たり算出
S07021	硬質ポリ塩化ビニル管人力布設 VU, 200mm, 直管(両差し口), 4.0m管, 2箇所	1,000	m	3,699	3,699	S単 11号
	合 計				3,699	
	単 価				3,699	
	*** B単一 23号 ***					
000023	硬質ポリ塩化ビニル管継手材 VUφ200mm 45° エルボ		箇所		1,000 箇所	歩A 当たり算出
P96015	硬質ポリ塩化ビニル管継手 VUφ200mm 45° エルボ	1,000	個	1,750	1,750	
	合 計				1,750	
	単 価				1,750	
	*** B単一 24号 ***					
000024	通信中継機 ソーラーパネル電源仕様		基		1,000 基	歩A 当たり算出
P96010	通信中継機(ソーラー電源仕様) 自動給水ゲート最大80台制御, 通信ボックスIPX5, IP67相当	1,000	箇所	327,000	327,000	
T00003	通信中継機据付	1,000	箇所	51,293	51,293	T単 3号
P96011	ソーラーパネルユニット 通信中継機に適合する規格	1,000	箇所	285,000	285,000	
	合 計				663,293	
	単 価				663,293	
	*** B単一 25号 ***					
000025	床掘 土砂		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
SA0103	SP 床掘り 土砂, 上記以外(小規模), 1.0m	1,000	m3	2,063	2,063	S単 13号
	合 計				2,063	
	単 価				2,063	
	*** B単一 26号 ***					
000026	埋戻 流用土		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
SA0102	流用土投入 土砂, 小規模(標準以外)	1,000	m3	1,778	1,778	S単 12号
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 砂・砂質土, 埋戻, まき出し, タンバ(I)	1,000	m3	2,285	2,285	S単 1号
	合 計				4,063	
	単 価				4,063	
	*** B単一 27号 ***					

事業名	ICTモデル事業
工事名	大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
000027	コンクリート切断 既設水路切断		m		1,000 m	歩A 当たり算出
T00007	既設コンクリート切断 手動式,ﾌﾟﾚｰﾄﾞ 径20cm,ｺﾝｸﾘｰﾄ厚さ20～30mm	1.000	m	1,872	1,872	T単 7号
	合 計				1,872	
	単 価				1,872	
	*** B単ー 28号 ***					
000028	構造物取壊し工 コンクリート (有筋)		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
S02721	【構造物取壊し】 有筋,なし,機械,昼間施工,しない	1.000	m3	16,270	16,270	S単 8号
	合 計				16,270	
	単 価				16,270	
	*** B単ー 29号 ***					
000029	殻運搬 コンクリート (有筋)		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
SA0221	SP 殻運搬 ｺﾝｸﾘｰﾄ(鉄筋)構造物とりこわし,機械積込,無し,23.2km以下,	1.000	m3	3,804	3,804	S単 14号
S02123	殻処分費 有筋	2.500	ton	1,700	4,250	S単 7号
	合 計				8,054	
	単 価				8,054	
	*** B単ー 30号 ***					
000030	コンクリート工 18-8-40 BB		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-, ,ｺﾝｸﾘｰﾄ各種	1.000	m3	40,210	40,210	S単 16号
	合 計				40,210	
	単 価				40,210	
	*** B単ー 31号 ***					
000031	型枠 現場打水路用		m ²		1,000 m ²	歩A 当たり算出
SA0312	SP 型枠 一般型枠,小型構造物	1.000	m ²	7,923	7,923	S単 17号
	合 計				7,923	
	単 価				7,923	
	*** B単ー 32号 ***					
000032	基礎碎石 RC-40		m ²		1,000 m ²	歩A 当たり算出
SA0301	SP 基礎碎石 7.5cmを超え12.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシュラン RC-40 40～0mm	1.000	m ²	1,358	1,358	S単 15号
	合 計				1,358	
	単 価				1,358	
	*** B単ー 33号 ***					
000033	二次製品水路 BF250型		m		4,000 m	歩A 当たり算出
P96012	深型水路 BF250型 ﾊﾞﾝﾁｳﾑ分水溝溜底	4.000	個	9,000	36,000	
S05001	鉄筋コンクリートフリューム機械据付工 250,ﾊﾞｯｸﾙ (ｸﾚｰﾝ機能付) ｸﾚｰﾝ型,受台無し,なし	1.000	m	3,138	3,138	S単 9号
	合 計				39,138	
	単 価				9,785	

事業名	ICTモデル事業
工事名	大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** B単ー 34号 ***					
000034	分岐部ゲート スライドゲート250×250 角落し仕様		箇所		1,000	歩A 当たり算出
P96006	分岐部ゲート 角落し仕様 有効高・幅 250mm, 扉体材質 AL, PL8 3方水密	1,000	箇所	194,200	194,200	
T00006	アルミ製スライドゲート据付 (分岐部ゲート) 角落し仕様	1,000	箇所	4,797	4,797	T単 6号
	合 計				198,997	
	単 価				198,997	
	*** B単ー 35号 ***					
000035	分岐部ゲート スライドゲート300×300 角落し仕様		箇所		1,000	歩A 当たり算出
P96007	分岐部ゲート 角落し仕様 有効高・幅 300mm, 扉体材質 AL, PL8, 3方水密	1,000	箇所	213,360	213,360	
T00006	アルミ製スライドゲート据付 (分岐部ゲート) 角落し仕様	1,000	箇所	4,797	4,797	T単 6号
	合 計				218,157	
	単 価				218,157	
	*** B単ー 36号 ***					
000036	自動給水機器 通信機器・電動アクチュエータ・操作パネル・ソーラーパネル一体型		箇所		1,000	歩A 当たり算出
P96008	自動給水機器 (本体・バッテリー) 通信機器・電動アクチュエータ・操作パネル・ソーラーパネル一体型	1,000	箇所	149,000	149,000	
T00001	自動給水機器据付工 本体・バッテリー	1,000	箇所	8,028	8,028	T単 1号
	合 計				157,028	
	単 価				157,028	
	*** B単ー 37号 ***					
000037	床掘 土砂		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0103	SP 床掘り 土砂, 上記以外 (小規模), -, -,	1,000	m3	2,063	2,063	S単 13号
	合 計				2,063	
	単 価				2,063	
	*** B単ー 38号 ***					
000038	埋戻 流用土		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0102	流用土投入 土砂, 小規模 (標準以外)	1,000	m3	1,778	1,778	S単 12号
S01041	人土工 (盛土・埋戻) 砂・砂質土, 埋戻, まき出し, タンバ (I)	1,000	m3	2,285	2,285	S単 1号
	合 計				4,063	
	単 価				4,063	
	*** B単ー 39号 ***					
000039	床掘 土砂		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0103	SP 床掘り 土砂, 上記以外 (小規模), -, -,	1,000	m3	2,063	2,063	S単 13号
	合 計				2,063	
	単 価				2,063	
	*** B単ー 40号 ***					
000040	埋戻 流用土		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0102	流用土投入 土砂, 小規模 (標準以外)	1,000	m3	1,778	1,778	S単 12号

事業名	ICTモデル事業					
工事名	大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事					
工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 砂・砂質土,埋戻,まき出し,タンバ(1)	1.000	m3	2,285	2,285	S単 1号
	合 計				4,063	
	単 価				4,063	
	*** B単一 41号 ***					
000041	コンクリート切断 既設水路切断		m		1.000 m	歩A 当たり算出
T00007	既設コンクリート切断 手動式,ﾌﾟﾚｰﾄﾞ 径20cm,ｺﾝｸﾘｰﾄ厚さ20～30mm	1.000	m	1,872	1,872	T単 7号
	合 計				1,872	
	単 価				1,872	
	*** B単一 42号 ***					
000042	構造物取壊し工 コンクリート (有筋)		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
S02721	【構造物取壊し】 有筋,なし,機械,昼間施工,しない	1.000	m3	16,270	16,270	S単 8号
	合 計				16,270	
	単 価				16,270	
	*** B単一 43号 ***					
000043	殻運搬 コンクリート殻 (有筋)		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0221	SP 殻運搬 ｺﾝｸﾘｰﾄ(鉄筋)構造物とりこわし,機械積込,無し,23.2km以下,	1.000	m3	3,804	3,804	S単 14号
S02123	殻処分費 ｺﾝｸﾘｰﾄ殻 (有筋)	2.500	ton	1,700	4,250	S単 6号
	合 計				8,054	
	単 価				8,054	
	*** B単一 44号 ***					
000044	コンクリート工 (現場打水路) 18-8-40 BB		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,ㄱ,一般養生,ㄴ,無し,ㄷ,,ｺﾝｸﾘｰﾄ各種	1.000	m3	40,210	40,210	S単 16号
	合 計				40,210	
	単 価				40,210	
	*** B単一 45号 ***					
000045	型枠 現場打水路用		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
SA0312	SP 型枠 一般型枠, 小型構造物	1.000	m ²	7,923	7,923	S単 17号
	合 計				7,923	
	単 価				7,923	
	*** B単一 46号 ***					
000046	基礎砕石 RC-40		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
SA0301	SP 基礎砕石 7.5cmを超え12.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシュラン RC-40 40～0mm	1.000	m ²	1,358	1,358	S単 15号
	合 計				1,358	
	単 価				1,358	
	*** B単一 47号 ***					
000047	二次製品水路 BF250型		m		4.000 m	歩A 当たり算出

事業名	ICTモデル事業				
工事名	大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事				

工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
P96012	深型水路 BF250型 ベンチリュウム分水溝溜底	4.000	個	9,000	36,000	
S05001	鉄筋コンクリートフリーユーム機械据付工 250,ﾊﾞｯｸﾎﾙﾄﾞ (ｸﾚﾝ機能付) ｸﾛｰﾗ型,受台無し,なし	1.000	m	3,138	3,138	S単 9号
	合 計				39,138	
	単 価				9,785	
	*** B単ー 48号 ***					
000048	自動給水ゲート スライドゲート150×150 角落し仕様		箇所		1,000	歩A 当たり算出
P96001	給水ゲート 角落し仕様 有効高・幅 150mm,扉体材質 AL,PL8 4方水密	1.000	箇所	107,000	107,000	
T00004	アルミ製スライドゲート据付 (自動給水ゲート) 角落し仕様	1.000	箇所	4,797	4,797	T単 4号
	合 計				111,797	
	単 価				111,797	
	*** B単ー 49号 ***					
000049	自動給水ゲート スライドゲート200×200 角落し仕様		箇所		1,000	歩A 当たり算出
P96002	給水ゲート 角落し仕様 有効高・幅 200mm,扉体材質 AL,PL8 4方水密	1.000	箇所	134,900	134,900	
T00004	アルミ製スライドゲート据付 (自動給水ゲート) 角落し仕様	1.000	箇所	4,797	4,797	T単 4号
	合 計				139,697	
	単 価				139,697	
	*** B単ー 50号 ***					
000050	自動給水ゲート スライドゲート250×250 角落し仕様		箇所		1,000	歩A 当たり算出
P96003	給水ゲート 角落し仕様 有効高・幅 250mm,扉体材質 AL,PL8 4方水密	1.000	箇所	194,200	194,200	
T00004	アルミ製スライドゲート据付 (自動給水ゲート) 角落し仕様	1.000	箇所	4,797	4,797	T単 4号
	合 計				198,997	
	単 価				198,997	
	*** B単ー 51号 ***					
000051	自動給水機器 通信機器・電動ｱｸﾁｭｪﾀ・操作ﾊﾞﾈﾙ・ソーラーﾊﾞﾈﾙ一体型		箇所		1,000	歩A 当たり算出
P96008	自動給水機器 (本体・バッテリー) 通信機器・電動ｱｸﾁｭｪﾀ・操作ﾊﾞﾈﾙ・ソーラーﾊﾞﾈﾙ一体型	1.000	箇所	149,000	149,000	
T00001	自動給水機器据付工 本体・バッテリー	1.000	箇所	8,028	8,028	T単 1号
	合 計				157,028	
	単 価				157,028	
	*** B単ー 52号 ***					
000052	水位・水温計 - 0.05m～0.25m,0° ～40℃		箇所		1,000	歩A 当たり算出
P96009	水位、水温計 (静電容量式) 測定水位-0.05-0.25m,測定温度0-40℃,中空ﾌﾟﾛﾌｪｲﾙ3m程	1.000	箇所	33,200	33,200	
T00002	水位水温計据付	1.000	箇所	5,750	5,750	T単 2号
	合 計				38,950	
	単 価				38,950	
	*** B単ー 53号 ***					
000053	硬質ポリ塩化ビニル管 VUφ150mm		m		1,000	歩A 当たり算出
S07021	硬質ポリ塩化ビニル管人力布設 VU,150mm,直管(両差し口),4.0m管,2箇所	1.000	m	2,810	2,810	S単 10号

事業名	ICTモデル事業
工事名	大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				2,810	
	単 価				2,810	
	*** B単一 54号 ***					
000054	硬質ポリ塩化ビニル管継手材 VUφ150mm 45° エルボ		箇所		1,000 箇所	歩A 当たり算出
P96014	硬質ポリ塩化ビニル管継手 VUφ150mm 45° エルボ	1,000	個	1,430	1,430	
	合 計				1,430	
	単 価				1,430	
	*** B単一 55号 ***					
000055	硬質ポリ塩化ビニル管 VUφ200mm		m		1,000 m	歩A 当たり算出
S07021	硬質ポリ塩化ビニル管人力布設 VU, 200mm, 直管(両差し口), 4.0m管, 2箇所	1,000	m	3,699	3,699	S単 11号
	合 計				3,699	
	単 価				3,699	
	*** B単一 56号 ***					
000056	硬質ポリ塩化ビニル管継手材 VUφ200mm 45° エルボ		箇所		1,000 箇所	歩A 当たり算出
P96015	硬質ポリ塩化ビニル管継手 VUφ200mm 45° エルボ	1,000	個	1,750	1,750	
	合 計				1,750	
	単 価				1,750	
	*** B単一 57号 ***					
000057	通信中継機 ソーラーパネル電源仕様		基		1,000 基	歩A 当たり算出
P96010	通信中継機(ソーラー電源仕様) 自動給水ゲート最大80台制御, 通信ボックスIPX5, IP67相当	1,000	箇所	327,000	327,000	
T00003	通信中継機据付	1,000	箇所	51,293	51,293	T単 3号
P96011	ソーラーパネルユニット 通信中継機に適合する規格	1,000	箇所	285,000	285,000	
	合 計				663,293	
	単 価				663,293	
	*** B単一 58号 ***					
000058	床掘 土砂		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
SA0103	SP 床掘り 土砂, 上記以外(小規模), 1.0m	1,000	m3	2,063	2,063	S単 13号
	合 計				2,063	
	単 価				2,063	
	*** B単一 59号 ***					
000059	埋戻 流用土		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
SA0102	流用土投入 土砂, 小規模(標準以外)	1,000	m3	1,778	1,778	S単 12号
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 砂・砂質土, 埋戻, まき出し, タンバ(I)	1,000	m3	2,285	2,285	S単 1号
	合 計				4,063	
	単 価				4,063	
	*** B単一 60号 ***					

事業名	ICTモデル事業					
工事名	大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事					
工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
000060	コンクリート切断 既設水路切断		m		1,000 m	歩A 当たり算出
T00007	既設コンクリート切断 手動式, プレート径20cm, コンクリート厚さ20～30mm	1,000	m	1,872	1,872	T単 7号
	合 計				1,872	
	単 価				1,872	
	*** B単ー 61号 ***					
000061	構造物取壊し工 コンクリート (有筋)		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
S02721	【構造物取壊し】 有筋, なし, 機械, 昼間施工, しない	1,000	m3	16,270	16,270	S単 8号
	合 計				16,270	
	単 価				16,270	
	*** B単ー 62号 ***					
000062	殻運搬 コンクリート (有筋)		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
SA0221	SP 殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし, 機械積込, 無し, 23.2km以下,	1,000	m3	3,804	3,804	S単 14号
S02123	殻処分費 有筋	2,500	ton	1,700	4,250	S単 7号
	合 計				8,054	
	単 価				8,054	
	*** B単ー 63号 ***					
000063	コンクリート工 18-8-40 BB		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 小型構造物, 人力打設, 計上する, -, 一般養生, -, 無し, -, , コンクリート各種	1,000	m3	40,210	40,210	S単 16号
	合 計				40,210	
	単 価				40,210	
	*** B単ー 64号 ***					
000064	型枠 現場打水路用		m ²		1,000 m ²	歩A 当たり算出
SA0312	SP 型枠 一般型枠, 小型構造物	1,000	m ²	7,923	7,923	S単 17号
	合 計				7,923	
	単 価				7,923	
	*** B単ー 65号 ***					
000065	基礎碎石 RC-40		m ²		1,000 m ²	歩A 当たり算出
SA0301	SP 基礎碎石 7.5cmを超え12.5cm以下, 計上する, なし, 再生クラッシュラン RC-40 40～0mm	1,000	m ²	1,358	1,358	S単 15号
	合 計				1,358	
	単 価				1,358	
	*** B単ー 66号 ***					
000066	二次製品水路 BF250型		m		4,000 m	歩A 当たり算出
P96012	深型水路 BF250型 ベンチリュウム分水溝溜底	4,000	個	9,000	36,000	
S05001	鉄筋コンクリートフリューム機械据付工 250, バックホウ (クレーン機能付) クレーン型, 受台無し, なし	1,000	m	3,138	3,138	S単 9号
	合 計				39,138	
	単 価				9,785	

[illegible]

事業名	ICTモデル事業					
工事名	大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事					
工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 ***					
S01041	人力土工(盛土・埋戻)					
	人力土工(盛土・埋戻) 砂・砂質土,埋戻,まき出し,タンバ(1)		m3	2,285		歩A・単A
	*** S単ー 2号 ***					
S02111	コンクリートカット[手動式・湿式]					
	コンクリートカット[手動式・湿式] 切削深5cm級 プレート径20cm		日	159		歩A・単A
	*** S単ー 3号 ***					
S02115	はつり工					
	はつり工		人	29,580		歩A・単A
	*** S単ー 4号 ***					
S02115	設備機械工					
	設備機械工		人	28,458		歩A・単A
	*** S単ー 5号 ***					
S02115	普通作業員					
	普通作業員		人	20,196		歩A・単A
	*** S単ー 6号 ***					
S02123	殻処分費					
	殻処分費 コンクリート殻(有筋)		ton	1,700		歩A・単A
	*** S単ー 7号 ***					
S02123	殻処分費					
	殻処分費 有筋		ton	1,700		歩A・単A
	*** S単ー 8号 ***					
S02721	【構造物取壊し】					
	【構造物取壊し】 有筋,なし,機械,昼間施工,しない		m3	16,270		歩A・単A
	*** S単ー 9号 ***					
S05001	鉄筋コンクリートフリーウム機械据付工					
	鉄筋コンクリートフリーウム機械据付工 250,バックホウ(クレーン機能付) クローラ型,受台無し,なし		m	3,138		歩A・単A
	*** S単ー 10号 ***					
S07021	硬質ポリ塩化ビニル管人力布設					
	硬質ポリ塩化ビニル管人力布設 VU,150mm,直管(両差し口),4.0m管,2箇所		m	2,810		歩A・単A
	*** S単ー 11号 ***					
S07021	硬質ポリ塩化ビニル管人力布設					
	硬質ポリ塩化ビニル管人力布設 VU,200mm,直管(両差し口),4.0m管,2箇所		m	3,699		歩A・単A
	*** S単ー 12号 ***					
SA0102	流用土投入					
	SP 積込(ルーズ) 土砂,小規模(標準以外)		m3	1,778		歩A・単A
	*** S単ー 13号 ***					
SA0103	SP 床掘り					
	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-,-,		m3	2,063		歩A・単A
	*** S単ー 14号 ***					
SA0221	SP 殻運搬					
	SP 殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし,機械積込,無し,23.2km以下,		m3	3,804		歩A・単A
	*** S単ー 15号 ***					
SA0301	SP 基礎砕石					
	SP 基礎砕石 7.5cmを超え12.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシュヤラン RC-40 40~0mm		m ²	1,358		歩A・単A
	*** S単ー 16号 ***					
SA0311	SP コンクリート					
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,,コンクリート各種		m3	40,210		歩A・単A
	*** S単ー 17号 ***					
SA0312	SP 型枠					
	SP 型枠 一般型枠,小型構造物		m ²	7,923		歩A・単A
	*** S単ー 18号 ***					
SA0551	SP コンクリート分水槽据付					
	SP コンクリート分水槽据付 据付,80kgを超え200kg以下,有り,なし		基	4,565		歩A・単A
	*** T単ー 1号 ***					
T00001	自動給水機器据付工					
	本体・バッテリー		箇所	8,028		歩A・単A
	*** T単ー 2号 ***					
T00002	水位水温計据付					
			箇所	5,750		歩A・単A
	*** T単ー 3号 ***					
T00003	通信中継機据付					
			箇所	51,293		歩A・単A

[illegible]

事業名	ICTモデル事業
工事名	大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 1号 ***					
S01041	人力土工(盛土・埋戻)		m3		10,000	歩A 当たり算出
	人力土工(盛土・埋戻) 砂・砂質土,埋戻,まき出し,タンバ(Ⅰ)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)土質区分	砂・砂質土		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)作業区分	埋戻		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)施工区分	まき出し		深夜時間:0.0	週休:月単位	
	4)締固め区分	タンバ(Ⅰ)				
R01002	特殊作業員					
		0.340	人	24,378	8,289	
R01003	普通作業員					
		0.680	人	20,196	13,733	
Y00004	諸雑費 10%					
		0.100		8,289	829	
	合 計				22,851	算出数量 10,000 m3
	単 価		m3		2,285	
	*** S単- 2号 ***					
S02111	コンクリートカット[手動式・湿式]		日		1,000	歩A 当たり算出
	コンクリートカット[手動式・湿式] 切削深5cm級 プレート径20cm			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード	M16421		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)機械器具規格	切削深5cm級 プレート径20cm		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	159円		深夜時間:0.0	週休:月単位	
M16421	コンクリートカット[手動式・湿式] 切削深5cm級 プレート径20cm					
		1.000	日	159	159	
	合 計				159	算出数量 1,000 各単位
	単 価				159	
	*** S単- 3号 ***					
S02115	はつり工		人		1,000	歩A 当たり算出
	はつり工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード	R02007		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)労務単価算定区分	基(B)		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
R02007	はつり工					
		1.000	人	29,580	29,580	
	合 計				29,580	算出数量 1,000 人
	単 価				29,580	
	*** S単- 4号 ***					
S02115	設備機械工		人		1,000	歩A 当たり算出
	設備機械工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード	R02019		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)労務単価算定区分	基(B)		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
R02019	設備機械工					
		1.000	人	28,458	28,458	
	合 計				28,458	算出数量 1,000 人
	単 価				28,458	
	*** S単- 5号 ***					
S02115	普通作業員		人		1,000	歩A 当たり算出
	普通作業員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード	R01003		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)労務単価算定区分	基(B)		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	

事業名	ICTモデル事業					
工事名	大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事					
工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R01003	普通作業員	1.000	人	20,196	20,196	
	合 計				20,196	算出数量 1.000 人
	単 価				20,196	
	*** S単一 6号 ***					
S02123	般処分費		ton		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	般処分費 コンクリート般（有筋）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード	P96016		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)資材規格	コンクリート般（有筋）		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	1,700円		深夜時間:0.0	週休:月単位	
P96016	般処分費 コンクリート般（有筋）	1.000	ton	1,700	1,700	
	合 計				1,700	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1,700	
	*** S単一 7号 ***					
S02123	般処分費		ton		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	般処分費 有筋			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード	P96016		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)資材規格	有筋		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	1,700円		深夜時間:0.0	週休:月単位	
P96016	般処分費 有筋	1.000	ton	1,700	1,700	
	合 計				1,700	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1,700	
	*** S単一 8号 ***					
S02721	【構造物取壊し】		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	【構造物取壊し】 有筋,なし,機械,昼間施工,しない			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)作業区分	有筋		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)時間的制約	なし		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)施工区分Ⅰ	機械		深夜時間:0.0	週休:月単位	
	4)施工区分Ⅱ	昼間施工				
	5)低騒音・低振動対策	しない				
A73511	構造物と coworkers 工鉄筋構造物 制約無 機械 機労 昼間	1.000	m3	16,270	16,270	
	合 計				16,270	算出数量 1.000 m3
	単 価		m3		16,270	
	*** S単一 9号 ***					
S05001	鉄筋コンクリートフリーウム機械据付工		m		1.000 日	歩A 当たり算出
	鉄筋コンクリートフリーウム機械据付工 250,バックホウ（クレーン機能付） クローラ型,受台無し,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)製品規格	250		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付機械	バックホウ（クレーン機能付） クローラ型		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)受台の有無	受台無し		深夜時間:0.0	週休:月単位	
	4)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
P13003	鉄筋コンクリートフリーウム 250 260×240×4	13.300	個	0	0	
P13029	鉄筋コンクリートフリーウム接合部品 フリーウムタイト 250	13.300	枚	0	0	
R01001	土木一般世話役	1.000	人	30,090	30,090	
R01002	特殊作業員	1.000	人	24,378	24,378	
R01003	普通作業員	3.000	人	20,196	60,588	
F08061	バックホウ[クローラ型・クレーン・超低・排対型（～2011）] 標準バック容量:山積0.45m3（平積0.35m3）吊能力2.9t	1.430	日	10,800	15,444	

事業名	ICTモデル事業					
工事名	大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事					
工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-,-,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
	1)土質 2)施工方法 3)土留方式の種類 4)障害の有無	土砂 上記以外(小規模) - -				
	単 価		m3		2,063	
	*** S単ー 14号 ***					
SA0221	SP 般運搬		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
	SP 般運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とこわし,機械積込,無し,23.2km以下,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
	1)般発生作業 2)積込工法区分 3)DID区間の有無 4)運搬距離	コンクリート(鉄筋)構造物とこわし 機械積込 無し 23.2km以下				
	単 価		m3		3,804	
	*** S単ー 15号 ***					
SA0301	SP 基礎碎石		m ²		1,000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 基礎碎石 7.5cmを超え12.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40～0mm			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
	1)碎石の厚さ 2)碎石の計上 3)長期割引単価区分 4)規格区分	7.5cmを超え12.5cm以下 計上する なし 再生クラッシャラン RC-40 40～0mm				
	単 価		m ²		1,358	
	*** S単ー 16号 ***					
SA0311	SP コンクリート		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,,コンクリート各種			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
	1)構造物種別 2)打設工法 3)コンクリートの計上 4)設計日打設量 5)養生工の種類 6)圧送管延長距離区分 7)現場内小運搬の有無 8)打設高さ、水平打設距離 10)規格区分	小型構造物 人力打設 計上する - 一般養生 - 無し - コンクリート各種				
J96001	生コンクリート (高炉B) 18N/mm2 8cm 40mm(W/C=60%以下)		m3			材変
	単 価		m3		40,210	
	*** S単ー 17号 ***					
SA0312	SP 型枠		m ²		1,000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 型枠 一般型枠,小型構造物			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	

[illegible]

[illegible]

事業名	ICTモデル事業
工事名	大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** T単- 1号 ***					
T00001	自動給水機器据付工		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	本体・バッテリー					
S02115	設備機械工	0.150	人	28,458	4,269	S単 4号
S02115	普通作業員	0.150	人	20,196	3,029	S単 5号
Y00004	雑品	0.100		7,298	730	
	合 計				8,028	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		8,028	
	*** T単- 2号 ***					
T00002	水位水温計据付		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
S02115	設備機械工	0.050	人	28,458	1,423	S単 4号
S02115	普通作業員	0.100	人	20,196	2,020	S単 5号
Y00004	雑品	0.670		3,443	2,307	
	合 計				5,750	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		5,750	
	*** T単- 3号 ***					
T00003	通信中継機据付		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
S02115	設備機械工	0.500	人	28,458	14,229	S単 4号
S02115	普通作業員	1.000	人	20,196	20,196	S単 5号
Y00004	雑品	0.490		34,425	16,868	
	合 計				51,293	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		51,293	
	*** T単- 4号 ***					
T00004	アルミ製スライドゲート据付 (自動給水ゲート)		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	角落し仕様					
S02115	設備機械工	0.100	人	28,458	2,846	S単 4号
S02115	普通作業員	0.075	人	20,196	1,515	S単 5号
Y00004	雑品	0.100		4,361	436	
	合 計				4,797	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		4,797	
	*** T単- 5号 ***					
T00005	アルミ製スライドゲート据付 (自動給水ゲート)		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	アンカー固定仕様					
S02115	設備機械工	0.500	人	28,458	14,229	S単 4号
S02115	普通作業員	0.250	人	20,196	5,049	S単 5号
Y00004	雑品	0.150		19,278	2,892	
	合 計				22,170	算出数量 1.000 箇所

[illegible]

工事別工事名:大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

九州農政局

令和7年度ICTモデル事業
大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

特別仕様書

九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総則

令和7年度ICTモデル事業大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事の施工に当たっては、農林水産省農村振興局制定「土木工事共通仕様書」（以下、「共通仕様書」という。）及び九州農政局農村振興部制定「九州農政局土木工事共通事項書」（以下、「共通事項書」という。）（URL：<https://www.maff.go.jp/kyusyu/seibibu/doboku/doboku.html>）に基づいて実施する。

なお、共通仕様書及び共通事項書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第2章 工事内容

1. 目的

本工事は、ICT技術の活用による自動制御・遠隔監視、無効放流の削減、水管理労力の削減のための大野川上流地区ICT整備構想に基づき、大野川上流地区内の分水路内において関係施設の整備を行うものである。

2. 工事場所

大分県竹田市荻町地内

3. 工事概要

本工事の概要は次のとおりである。

分水路内水路・付帯工整備	1 式
政所支線水路	
二次製品水路（BF250）	8.0 m
二次製品柵（630×630×810）	11 箇所
現場打コンクリート柵（600×700×700）	1 箇所
自動給水ゲート（150×150、角落し仕様）	12 箇所
自動給水ゲート（200×200、角落し仕様）	1 箇所
自動給水ゲート（150×150、アンカー固定仕様）	11 箇所
自動給水ゲート（200×200、アンカー固定仕様）	1 箇所
通信中継機	2 基
分岐部ゲート（250×250、角落し仕様）	3 箇所
分岐部ゲート（300×300、角落し仕様）	1 箇所
一幹末支線水路	
二次製品水路（BF250）	14.0 m
自動給水ゲート（150×150、角落し仕様）	10 箇所
自動給水ゲート（200×200、角落し仕様）	7 箇所
自動給水ゲート（250×250、角落し仕様）	1 箇所
通信中継機	3 基
分岐部ゲート（250×250、角落し仕様）	1 箇所

4. 工事数量

別紙「工事数量表」のとおりである。

第3章 施工条件

1. 工事期間中の休業

工事期間中の休業日としては、雨天・休日等45日を見込んでいる。

なお、休業日には、土曜日、日曜日、祝日、年末年始休暇を含んでいる。

2. 工程制限

本工事における現場着手は、稲刈り後の令和7年10月21日以降を予定している。

3. 施工しない日

原則、土曜日、日曜日及び年末年始休暇（12月29日～1月3日）。

ただし、週休2日の取得に要する費用の計上の試行工事のうち週休2日の実施を取り組む工事については、提出する実施計画書によるものとする。

なお、冬期間の気象条件等により上記の工事を施工しない日においてやむをえず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

4. 施工しない時間帯

原則、平日の午後5時から午前8時まで。

なお、冬期間の気象条件等により上記の施工しない時間帯においてやむをえず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

5. 現場技術員

本工事は、共通仕様書第1編1-1-10に規定している現場技術員を配置する。

なお、氏名等については、別に通知する。

6. 工期

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制を確保するため、事前に建設資材、建設労働者の確保などが図れる余裕期間と実工期を合わせた全体工期を設定した工事であり、発注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期（工事開始日）及び終期を任意に設定できる。

なお、受注者は、契約を締結するまでの間に、様式1により、工事の始期及び終期を通知しなければならない。ただし、受注者は、発注者が本工事の積算上の工期としている140日間よりも短い期間を工期として設定しようとする場合には、落札決定後、速やかに様式1と併せて、休日を確保していることや適切な工程による工事であることを説明できる理由書及び工程表を提出しなければならない。

工事の始期までの余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者を配置することは要しない。また、現場に搬入しない資材等の手配等を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う手配等は受注者の責により行うものとする。

全体工期：契約締結の日から令和8年3月9日（工事完了期限日）まで

※工事完了期限内における工期の変更については、受注者から変更理由が記載された書面での協議を行うこと。

7. CORINS への登録

技術者の従事期間は、契約（変更の場合は、変更契約）工期をもって登録することとし、余裕期間は含まないことに留意する。

第4章 現場条件

1. 土質

本工事の施工場所の土質は、砂質土を想定している。

2. 第三者に対する措置

（1）本工事は、民地内等において地元土地改良区及び関係農家が所有する農業用水路及び周辺の整備を行う工事が主体であることから、このような箇所の施工に当たっては、土地改良区や関係農家の苦情等が工事中や工事後においても生じることのないよう、既設水路や法面、畦畔、圃場面等の現況施設を傷めないように十分配慮して工事を行うもの

とする。

(2) 現場搬入道路

施工現場への搬入道路（工事関係者含む）は、県道 640 号を使用すること。

なお、一般の交通に支障をきたさないよう受注者の責任において維持管理を行わなければならない。

また、善良な道路使用にも関わらず路面等の補修が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

第 5 章 工事用地等

1. 発注者が確保している用地

本工事では特定の用地は確保していないが、流用土の仮置き等は施工箇所直近の畦畔・圃場面を使用するものとする。

第 6 章 工事用電力

本工事に使用する電力設備は、受注者の責任において準備しなければならない。

第 7 章 工事用材料

1. 規格及び品質

本工事で使用する主要材料の規格及び品質は、次のとおりである。

(1) コンクリート

コンクリートはレディーミクストコンクリートとし、種類は次のとおりとする。

種類	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法 (mm)	水セメント比 (W/C) (%)	セメントの種 類による 記号	使用目的
無筋コンクリート	18	8	40	60 以下	BB	現場打コンクリート柵 現場打水路

(2) 石材及び骨材

再生砕石 RC-40

(3) 硬質ポリ塩化ビニル管

直管 (VU φ 150、φ 200) JIS K 6741

異形管 (VU φ 150、φ 200) JIS K 6739

(4) コンクリート二次製品

名 称	規 格
深型水路 BF250 型	JIS A 5372 大分県標準規格 ベンチフリューム分水溝溜底
集水柵	JIS A 5372 630×630×810 底版付

(5) 自動給水ゲート資材

名 称	規 格
給水ゲート 角落し仕様	有効高 150mm、有効幅 150mm 扉体材質：AL PL8 4 方水密
給水ゲート 角落し仕様	有効高 200mm、有効幅 200mm 扉体材質：AL PL8 4 方水密
給水ゲート 角落し仕様	有効高 250mm、有効幅 250mm 扉体材質：AL PL8 4 方水密
給水ゲート アンカー固定仕様	有効高 150mm、有効幅 150mm 扉体材質：AL PL8 4 方水密
給水ゲート アンカー固定仕様	有効高 200mm、有効幅 200mm 扉体材質：AL PL8 4 方水密

(6) 自動給水ゲート電気設備資材

名 称	規 格
自動給水機器(本体+バッテリー)	通信機器・電動アクチュエーター・操作パネル・ソーラーパネル一体型 通信方式：通信集約型 ※構造は、自動給水ゲートとの接合が可能な構造又はアタッチメント付でバッテリー内蔵（交換可能、公称電圧 12V、定格容量 5Ah）型とする。また、水位水温計との接続可能なものとする。 ※操作は、スマートフォンによる遠隔操作、タイマー操作（日別設定可能）、クラウド制御システムによるプログラム操作（別途開発）、水位計連動運転、機側操作が可能なものとする。 推奨ブラウザ：Google Chrome 推奨OS：iOS 12 以上、Android 8.0 以上、Windows 8.1/10
水位、水温計	構造：静電容量式水位計、測定水位：-0.05m～0.25m、測定温度：0℃～40℃、付属品：専用中空ケーブル 3m程度（自動給水機器と接続）

(7) 分岐部ゲート資材

名 称	規 格
分岐部ゲート 角落し仕様	有効高 250mm、有効幅 250mm 扉体材質：AL PL8 3 方水密
分岐部ゲート 角落し仕様	有効高 300mm、有効幅 300mm 扉体材質：AL PL8 3 方水密

(8) 通信中継設備関係資材

名 称	規 格
通信中継機(ソーラー電源仕様)	自動給水ゲートを最大 80 台制御 電源：ソーラーパネル 通信ボックス IPX5 (JIS C 0920) 相当 通信ボックス IP67 (JIS C 0920) 相当
ソーラーパネルユニット	通信中継器に適合する規格 AC100V 50/60Hz 電源ケーブル 2m 程度

2. 見本又は資料提出

- (1) 主要材料及び次に示す工事材料は、使用前に試験成績書、見本、カタログ等を監督職員に提出して承諾を得なければならない。

なお、これ以外の材料についても監督職員が提出を指示する場合がある。

材 料 名	提 出 物
石材及び骨材	試験成績書、粒度分布表
硬質ポリ塩化ビニル管	カタログ等
コンクリート二次製品	カタログ又は試験成績書等
ゲート、自動化・通信資材	カタログ等

(2) 監督職員の検査又は試験

次に示す工事材料は、使用前に監督職員の検査又は試験を受けなければならない。

材料名	検査・試験項目	備考
管 材	寸法・外観	抽 出
コンクリート二次製品	寸法・外観	抽 出

第8章 施工

1. 一般事項

(1) 水準点等

本工事は、既設水路の局所整備を行うものであるため水準点等を設けていないが、図面に示す既設構造物の位置、高さ、寸法等の現地条件に合わせて施工を行う必要から、工事実施前に寸法等を計測して監督職員に実施寸法を確認した上で施工することとし、工事完了後に水路としての流水等の施設機能を損なうことのないようにしなければならない。

(2) 検測又は確認（施工段階確認）

- 1) 本工事の施工段階確認は、下表に示すとおりである。ただし、確認時期・頻度については、監督職員の指示により変更する場合がある。
- 2) 下表に示す以外の工種は、自主検査記録を確認する場合があるので、監督職員が求めた場合、これに応じなければならない。

工 種	確認内容	確認時期・頻度 (一般監督)	確認時期・頻度 (重点監督)	備 考
自動給水ゲート	扉体の全幅、水密幅	出来形管理	現地据付時	同種の初回
自動給水ゲート 電気設備	据付状態、外観 状態	出来形管理	現地据付時	同種の初回

2. 建設資材廃棄物等の搬出

本工事の施工に伴い発生する建設資材廃棄物等を本現場内で利用することが困難な場合は、次に示す処理施設へ搬出するものとするが、これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

建設資材 廃 棄 物	処 理 施設名	住所	受け入れ 時 間	事業区分
コンクリート塊 (有筋)	(株)春山商会 処分場	熊本県阿蘇市一の 宮町坂梨 388-1	8 時～17 時	再資源化施設業者

3. 特定建設資材の分別解体等

本工事における特定建設資材の工程ごとの作業内容及び分別解体等の方法は、次のとおりである。

工程ごとの作業内容及び解体方法	工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法
	①仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 (構造物撤去)	その他の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

4. 土工

(1) 掘削

- 1) 掘削土は、全て埋戻し材として流用することとしている。
- 2) 掘削に当たっては、法面の崩落に十分注意して施工しなければならない。
- 3) 法面の崩落により他の施設に重大な影響が発生又は、そのおそれが認められる場合は、速やかに監督職員と協議しなければならない。

(2) 埋戻し

埋戻し材は一層の仕上り厚さが30cm程度になるようにまき出して締め固めなければならない。

5. 分水内水路整備

二次製品の敷設は、その二次製品水路・集水桝等の傾斜・断面に合わせて掘削し、十分な基盤面仕上げの後に敷設するものとする。

6. 既設水路撤去

工事に伴い撤去する水路・既設管・水口ゲート等の既設物については、極力破損のないよう丁寧に撤去を行い、工事箇所脇の監督職員が指定する位置に存置するものとする。

7. 通信中継設備設置

通信中継局の設置において、単管パイプは所定の根入れを確保し、関係機器との固定を強固なものとしなければならない。

第9章 施工管理

1. 主任技術者等の資格

主任技術者等の資格は、入札説明書によるものとする。

2. 施工管理

施工管理基準に定めのない追加の項目とその管理基準等は、次によらなければならない。

(1) 通水試験・自動ゲート試運転調整

受注者は、現地施工完了後に発注者が行う通水試験・自動ゲート試運転調整に立会うも

のとする。

なお、通水試験・自動ゲート試運転調整において受注者の責任に起因する異常が認められた場合は、受注者の責任において処理するものとする。

3. 工事写真における黒板情報の電子化について

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に工事写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、工事契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（１）から（４）によりこれを実施するものとする。

（１）使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、「土木工事施工管理基準 別表第２ 撮影記録による出来形管理」に示す項目の電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト（CRYPTREC 暗号リスト）」（URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」）に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

（２）機器等の導入

- 1）黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。
- 2）受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

（３）黒板情報の電子的記入に関する取扱い

- 1）受注者は、（１）の機器等を用いて工事写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
- 2）本工事の工事写真の取扱いは、「土木工事施工管理基準 別表第２ 撮影記録による出来形管理」及び「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。
なお、上記１）に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）６写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。
- 3）黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

（４）写真の納品

受注者は、（３）に示す黒板情報の電子化を行った写真を、工事完成時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に URL(https://dcpadv.jcomsia.org/photofinder/pac_auth.php) のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

（５）費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、技術管理費の写真管理に要する費用に含まれる。

4. 工事現場等における遠隔確認について

- （１）本工事は、施工段階確認、材料検査、立会等による確認を受注者が動画撮影用カメラにより撮影した映像と音声を監督職員等に同時配信し、双方向通信により会話をしながら監督職員等がモニター上で工事現場等の確認（以下「遠隔確認」という）を行う工事である。
- （２）遠隔確認の活用は、「工事現場等における遠隔確認に関する試行要領」（URL「<https://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/attach/pdf/index-220.pdf>」）によるものとする。
- （３）農林水産省が推奨するWeb 会議システムは、Microsoft Teamsである。
- （４）通信環境が整わない現場や遠隔確認が非効率となる場合も想定されることから、受発注者の協議により遠隔確認の適用・不適用を決定するものとする

第10章 天災その他不可抗力

天災その他の不可抗力による損害は、請負契約書第30条によるものとするが、受注者の善良な管理のもとにおいて、被害が生じた場合のみ、その損害額の負担については、発注者と受注者の協議によって定めるものとする。

第11章 条件変更の補足説明

本工事の施工に当たり、自然的又は人為的な施工条件が設計図書等と異なる場合、あるいは、設計図書等に示されていない場合の施工条件の変更に該当する主な事項は、次のとおりである。

1. 土 質
2. 転石の出現
3. 排水量
4. 地下埋設物（埋蔵文化財を含む）の出現
5. 関係機関との協議
6. その他

第12章 その他

1. 電子納品

工事完成図書を、共通仕様書第1編1-1-39に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- ・工事完成図書の電子媒体（CD-R、DVD-R 又は BD-R）正副2部

2. 週休2日による施工

- (1) 本工事は、月単位の週休2日に取り組むことを前提として、労務費、共通仮設費（率分）、現場管理費（率分）を補正した試行対象工事である。受注者は、契約後、週単位又は月単位の週休2日の取組について工事着手前に選択し、選択結果について発注者と協議した上、週休2日による施工を行わなければならない。

なお、受注者の責によらない現場条件・気象条件等により週休2日の確保が難しいことが想定される場合には監督職員と協議するものとする。

- (2) 週単位の週休2日とは、対象期間のすべての週において、1週間に2日間以上の現場閉所を行ったと認められる状態をいう。

なお、受注者自ら2日以上現場閉所を行うことは可能とする。月単位の週休2日とは、対象期間において、すべての月で4週8休以上の現場閉所を行ったと認められる状態をいう。

なお、ここでいう対象期間、現場閉所等の具体的な内容は次のとおりである。

- 1) 対象期間とは、工事着手日から工事完成日までの期間をいう。

なお、対象期間において、年末年始を挟む工事では年末年始休暇分として12月29日から1月3日までの6日間、工事全体を一時中止している期間、余裕期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など）は含まない。

- 2) 現場閉所とは、現場事務所等での事務作業を含め、1日を通して現場作業が行われない状態をいう。

ただし、現場安全点検や巡視作業等、現場管理上必要な作業を行うことは可とする。

- 3) 降雨、降雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日数に含めるものとする。

- (3) 週休2日（4週8休以上）の実施の確認方法は、次によるものとする。

- 1) 受注者は、契約後、週単位又は月単位の週休2日の取組について工事着手前に選択し、週休2日の実施計画書を作成し監督職員へ提出する。

2) 受注者は、週休 2 日の実施状況を定期的に監督職員へ報告する。

なお、週休 2 日の実施状況の報告については、現場閉所実績が記載された日報、工程表や休日等の作業連絡記録、安全教育・訓練等の記録資料等により行うものとする。

3) 監督職員は、上記受注者からの報告により週休 2 日の実施状況を確認するものとし、必要に応じて受注者からの聞き取り等を行う。

4) 監督職員は、受注者から定期的な報告がない場合や、実施状況が確認できない場合などがあれば、受注者から上記 2) の記録資料等の提示を求め確認を行うものとする。

5) 報告の時期は、受注者と監督職員が協議して定める。

(4) 監督職員が週休 2 日の実施状況について、必要に応じて聞き取り等の確認を行う場合には、受注者は協力するものとする。

(5) 発注者は、現場閉所を確認した場合は、現場閉所状況に応じた以下に示す補正係数により、労務費、共通仮設費（率分）、現場管理費（率分）を補正する。

1) 補正係数

	週単位の週休 2 日 〔 現場閉所 1 週間に 2 日以上 〕	月単位の週休 2 日 〔 現場閉所率 28.5% (8 日/28 日) 以上 〕
労務費	1.02	1.02
共通仮設費（率分）	1.05	1.04
現場管理費（率分）	1.06	1.05

2) 補正方法

当初積算において月単位の週休 2 日の達成を前提とした補正係数を各経費に乗じている。

なお、発注者は、工事完成時に現場閉所の達成状況を確認後、達成状況に応じて、工事請負契約書第 25 条の規定に基づき請負代金額のうち、それぞれの経費につき精算変更を行う。週単位の週休 2 日を達成した場合は、上記 1) に示す週単位の補正係数による補正を行い増額変更し、月単位の週休 2 日を達成できない場合は、補正を行わずに減額変更する。

また、提出された工程表が週休 2 日の取得を前提としていないなど、明らかに受注者側に週休 2 日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、契約違反として「地方農政局工事成績等評定実施要領（模範例）の制定について」（平成 15 年 2 月 19 日付け 14 地第 759 号大臣官房地方課長通知。以下「工事成績要領」という。）別紙 8（事務所長用）に示す「7. 法令遵守等」において、点数 10 点を減ずるものとする。

(6) 週休 2 日の確保に取り組む工事において、市場単価方式・土木工事標準単価による積算に当たっては、現場閉所状況に応じて、以下のとおり補正する。

名称	区分	補正係数
		月単位
排水構造物工		1.02
構造物とりこわし工	人力	1.02

4. 令和 6 年 9 月 20 日からの大雨の被災地域における被災農林漁家の就労機会の確保について

(1) 受注者は、工事の施工に当たっては、効率的な施工に配慮しつつ、被災地域における被災農林漁家の就労希望者を優先的に雇用するよう努めるものとする。

なお、被災地域における被災農林漁家を雇用した場合は、月毎の被災農林漁家の雇用実績人数を提出すること。

(2) 発注者は、被災農林漁家の雇用実績を確認した場合は、工事成績評定別紙 7 に示す「6. 社会性等」に、次の評価項目を追加した上で最大 7.5 点を加点評価する。ただし、工事成績評定の合計は 100 点を超えないものとする。

○事業（務）所長用

【被災農林漁家の就労機会の確保】

- ☐令和6年9月20日から大雨の被災地域における被災農林漁家を雇用した。
- ☐令和6年9月20日から大雨の被災地域における被災農林漁家を複数名又は長期に渡って雇用した。
- ☐令和6年9月20日から大雨の被災地域における被災農林漁家を複数名、長期に渡って雇用した。

第13章 定めなき事項

この仕様書に定めない事項又は本工事の施工に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

(様式1)

工 期 通 知 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(分任) 支出負担行為担当官
〇〇 〇〇 様

住所
商号又は名称
氏名

次のとおり工期を定めたので通知します。

工 事 名	〇 〇 〇 〇 工 事
工 事 場 所	〇 〇 県 〇 〇 市 〇 〇
契約予定年月日	令和 年 月 日
工 事 の 始 期	令和 年 月 日
工 期	工 事 の 始 期 から (〇〇〇日間) 令和 年 月 日 まで

※契約の締結までに提出すること。
※契約書には本通知書により通知した工期（工事の始期及び終期）を記載する。

別紙

令和7年度

ICTモデル事業

大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

工 事 数 量 表
【当初】

九州農政局

北部九州土地改良調査管理事務所

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
1. 自動給水ゲート設置工	政所支線			
(1)作業土工	自動給水ゲート周辺部			
床掘	土砂	式	1	
埋戻	流用土	式	1	
(2)作業土工	給水管部			
床掘	土砂	式	1	
埋戻	流用土	式	1	
(3)既設構造物撤去工				
コンクリート切断	既設水路切断	m	18	
構造物取壊し工	コンクリート（有筋）	m3	0.3	
殻運搬	コンクリート殻（有筋）	m3	0.3	
(4)コンクリート工	現場打水路			
コンクリート工（現場打水路）	18-8-40 BB	m3	1.3	
型枠	現場打水路用	式	1	
基礎碎石	RC-40	m ²	2.8	
(5)水路据付工	二次製品水路、二次製品 桝、現場打コンクリート桝			
二次製品水路	BF250型	m	7.0	
二次製品桝	630×630×810	箇所	11	
現場打コンクリート桝	600×700×700	箇所	1	
(6)自動給水ゲート整備工				
自動給水ゲート	スライドゲート150×150 角落し仕様	箇所	12	
自動給水ゲート	スライドゲート200×200 角落し仕様	箇所	1	
自動給水ゲート	スライドゲート150×150 アンカー固定仕様	箇所	11	
自動給水ゲート	スライドゲート200×200 アンカー固定仕様	箇所	1	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
(7)自動給水機器整備工				
自動給水機器	通信機器・電動アクチュエータ・操作パネル・ソーラーパネル一体型	箇所	25	
水位・水温計	- 0.05m～0.25m, 0° ～ 40℃	箇所	25	
(8)給水管整備工				
硬質ポリ塩化ビニル管	VUφ150mm	m	124.5	
硬質ポリ塩化ビニル管継手材	VUφ150mm 45° エルボ	箇所	38	
硬質ポリ塩化ビニル管	VUφ200mm	m	3.6	
硬質ポリ塩化ビニル管継手材	VUφ200mm 45° エルボ	箇所	2	
(9)通信中継機整備工				
通信中継機	ソーラーパネル電源仕様	基	2	
2. 分岐部ゲート設置工	政所支線			
(1)作業土工	分岐部ゲート周辺部			
床掘	土砂	式	1	
埋戻	流用土	式	1	
(2)既設構造物撤去工				
コンクリート切断	既設水路切断	m	4	
構造物取壊し工	コンクリート（有筋）	m ³	0.1	
殻運搬	コンクリート（有筋）	m ³	0.1	
(3)コンクリート工	現場打水路			
コンクリート工	18-8-40 BB	m ³	0.4	
型枠	現場打水路用	式	1	
基礎碎石	RC-40	m ²	1.2	
(4)水路据付工	二次製品水路			
二次製品水路	BF250型	m	1.0	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
(5)分岐部ゲート整備工				
分岐部ゲート	スライドゲート250×250 角落し仕様	箇所	3	
分岐部ゲート	スライドゲート300×300 角落し仕様	箇所	1	
(6)分岐部機器整備工				
自動給水機器	通信機器・電動アクチュエータ・操 作パネル・ソーラーパネル一体型	箇所	4	
3. 自動給水ゲート設置工	一幹末支線			
(1)作業土工	自動給水ゲート周辺部			
床掘	土砂	式	1	
埋戻	流用土	式	1	
(2)作業土工	給水管部			
床掘	土砂	式	1	
埋戻	流用土	式	1	
(3)既設構造物撤去工				
コンクリート切断	既設水路切断	m	42	
構造物取壊し工	コンクリート（有筋）	m3	0.6	
殻運搬	コンクリート殻（有筋）	m3	0.6	
(4)コンクリート工	現場打水路			
コンクリート工（現場打水路）	18-8-40 BB	m3	1.8	
型枠	現場打水路用	式	1	
基礎砕石	RC-40	m ²	4.2	
(5)水路据付工	二次製品水路			
二次製品水路	BF250型	m	13.0	
(6)自動給水ゲート整備工				
自動給水ゲート	スライドゲート150×150 角落し仕様	箇所	10	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
自動給水ゲート	スライドゲート200×200 角落し仕様	箇所	7	
自動給水ゲート	スライドゲート250×250 角落し仕様	箇所	1	
(7)自動給水機器整備工				
自動給水機器	通信機器・電動アクチュエータ・操 作パネル・ソーラーパネル一体型	箇所	18	
水位・水温計	- 0.05m～0.25m, 0° ～ 40℃	箇所	18	
(8)給水管整備工				
硬質ポリ塩化ビニル管	VUφ150mm	m	30.8	
硬質ポリ塩化ビニル管継手材	VUφ150mm 45° エルボ	箇所	18	
硬質ポリ塩化ビニル管	VUφ200mm	m	7.2	
硬質ポリ塩化ビニル管継手材	VUφ200mm 45° エルボ	箇所	4	
(9)通信中継機整備工				
通信中継機	ソーラーパネル電源仕様	基	3	
4. 分岐部ゲート設置工	一幹末支線			
(1)作業土工	分岐部ゲート周辺部			
床掘	土砂	式	1	
埋戻	流用土	式	1	
(2)既設構造物撤去工				
コンクリート切断	既設水路切断	m	2	
構造物取壊し工	コンクリート (有筋)	m3	0.1	
搬運搬	コンクリート (有筋)	m3	0.1	
(3)コンクリート工	現場打水路			
コンクリート工	18-8-40 BB	m3	0.1	
型枠	現場打水路用	式	1	
基礎砕石	RC-40	m ²	0.3	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
(4)水路据付工	二次製品水路			
二次製品水路	BF250型	m	1.0	
(5)分岐部ゲート整備工				
分岐部ゲート	スライドゲート250×250 角落し仕様	箇所	1	
(6)分岐部機器整備工				
自動給水機器	通信機器・電動アクチュエータ・操 作パネル・ソーラーパネル一体型	箇所	1	




令和7年度ICTモデル事業
大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事

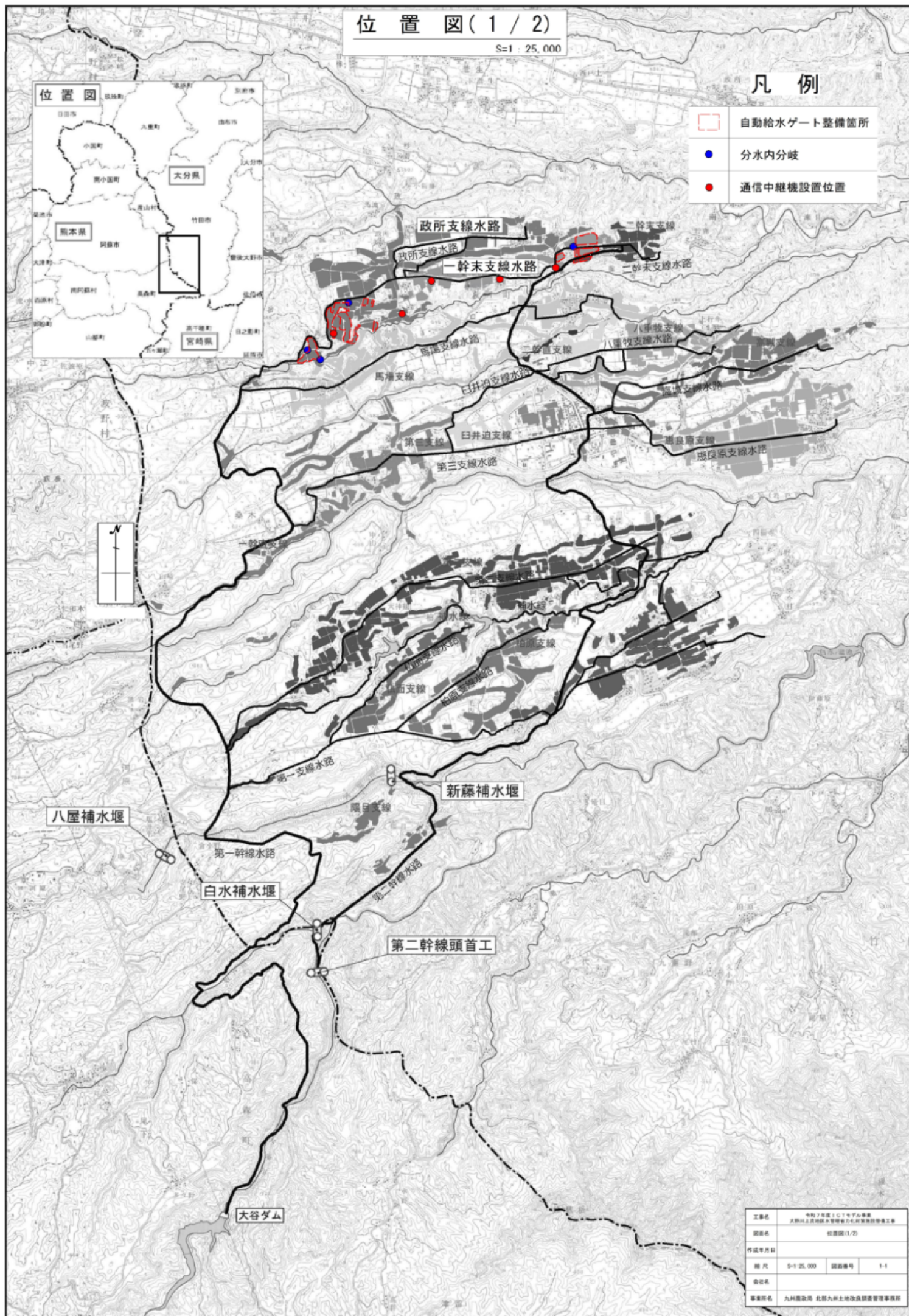
縮小図面

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

令和7年度ICTモデル事業 大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事			
図 面 目 録			
図面番号	名 称	枚 数	備 考
1	位 置 図	2	
2	自 動 給 水 ゲ ー ト 二 次 製 品 水 路	4	
3	自 動 給 水 ゲ ー ト 二 次 製 品 樹	3	
4	自 動 給 水 ゲ ー ト 現 場 打 コ ン ク リ ー ト 樹	2	
5	付 帯 設 備 設 置 平 面 図	1	
6	分 岐 部 ゲ ー ト 二 次 製 品 水 路	2	
7	分 岐 部 ゲ ー ト 現 場 打 分 岐	2	
計		16	

S=1 : 25,000

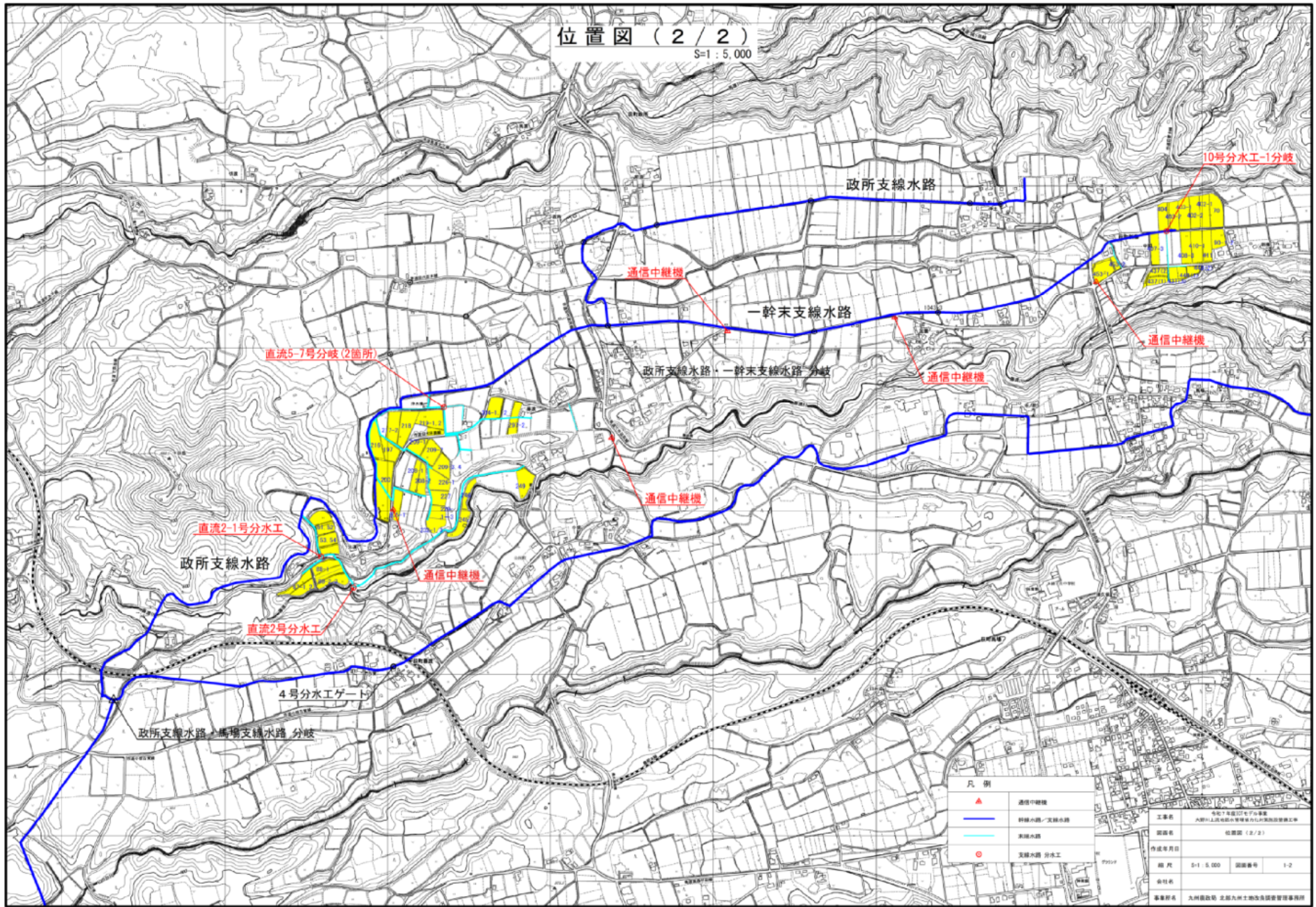
	自動給水ゲート整備箇所
	分水内分岐
	通信中継機設置位置



工事名	中部7年度「G7」電子化事業 大野川上流地区水管理強化対策施設整備工事		
図面名	位置図(1/2)		
作成年月日			
縮尺	0-1/25,000	図面番号	1-1
会社名			
事業所名	九州建設局 北野九州土地改良調査管理事務所		

位置図 (2 / 2)

S=1 : 5,000



凡 例	
	通信中継機
	幹線水路・支線水路
	末端水路
	支線水路 分水工

工事名	令和7年度国土計画事業 大野川上流地区水管理強化対策施設整備工事		
図面名	位置図 (2 / 2)		
作成年月日			
縮 尺	S=1 : 5,000	図面番号	1-2
会社名			
事業所名	九州建設局 北部九州土地改良国営管理事務所		

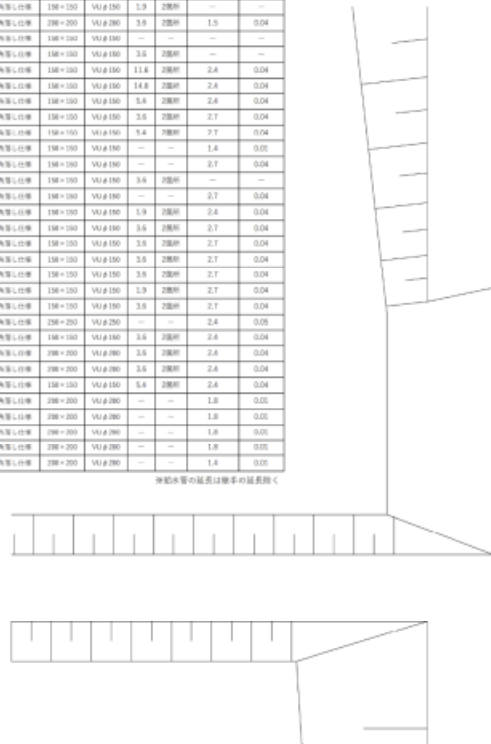
自動給水ゲート 二次製品水路 標準図 (1 / 4)

深型水路敷設型

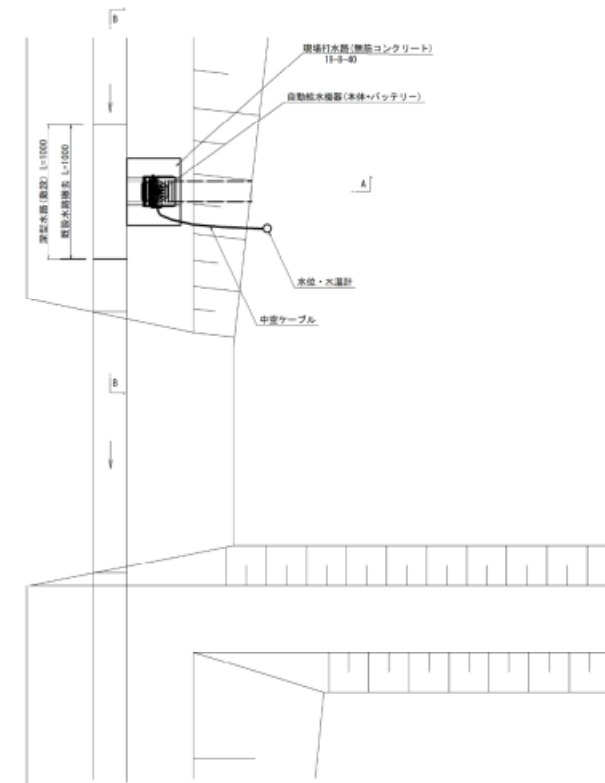
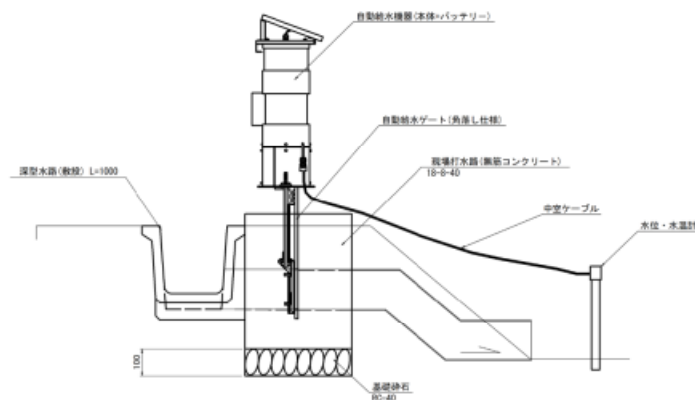
平 面 図
S=1:20

区分	地番	自動給水ゲート						
		水路		ゲート		給水管		既設水路撤去
		二次製品	既設水路	タイプ	規格	タイプ	延長 (m)	
既設支線水路	88-5	—	RP2800	両開し仕様	150×150	VAJ4150	—	—
	88-5.5	—	RP2800	両開し仕様	150×150	VAJ4150	1.9	2.00
	105	二次製品水路	RP2500	両開し仕様	200×200	VAJ4200	3.5	2.00
	200-5	—	RP2500	両開し仕様	150×150	VAJ4150	—	0.04
	187	—	RP2500	両開し仕様	150×150	VAJ4150	3.5	2.00
	217-2	二次製品水路	RP2500	両開し仕様	150×150	VAJ4150	11.6	2.00
	218	二次製品水路	RP2500	両開し仕様	150×150	VAJ4150	14.8	2.4
	219-1.2	二次製品水路	RP2500	両開し仕様	150×150	VAJ4150	5.4	2.00
	309-1	二次製品水路	RP2500	両開し仕様	150×150	VAJ4150	3.5	2.00
	309-2	二次製品水路	RP2500	両開し仕様	150×150	VAJ4150	5.4	2.00
	200-5.4	—	RP2500	両開し仕様	150×150	VAJ4150	—	1.4
	214-1.2	二次製品水路	RP2500	両開し仕様	150×150	VAJ4150	—	2.7
	207-2	—	RP2500	両開し仕様	150×150	VAJ4150	3.5	2.00
	403-1	二次製品水路	RP2500	両開し仕様	150×150	VAJ4150	—	2.7
一戸水き取水路	403-2	二次製品水路	RP2500	両開し仕様	150×150	VAJ4150	1.9	2.00
	404	二次製品水路	RP2500	両開し仕様	150×150	VAJ4150	3.5	2.00
	403-2	二次製品水路	RP2500	両開し仕様	150×150	VAJ4150	3.5	2.00
	403-1	二次製品水路	RP2500	両開し仕様	150×150	VAJ4150	3.5	2.00
	403-2	二次製品水路	RP2500	両開し仕様	150×150	VAJ4150	3.5	2.00
	403-1	二次製品水路	RP2500	両開し仕様	150×150	VAJ4150	1.9	2.00
	50	二次製品水路	RP2500	両開し仕様	150×150	VAJ4150	3.5	2.00
	403-3	二次製品水路	RP2500	両開し仕様	250×250	VAJ4250	—	2.4
	409-4	二次製品水路	RP2500	両開し仕様	150×150	VAJ4150	3.5	2.00
	410-1	二次製品水路	RP2500	両開し仕様	200×200	VAJ4200	3.5	2.00
	401	二次製品水路	RP2500	両開し仕様	200×200	VAJ4200	3.5	2.00
	40-1.2	二次製品水路	RP2500	両開し仕様	150×150	VAJ4150	5.4	2.00
	43710	—	RP2500	両開し仕様	200×200	VAJ4200	—	1.8
	43710	—	RP2500	両開し仕様	200×200	VAJ4200	—	1.8
	43710	—	RP2500	両開し仕様	200×200	VAJ4200	—	1.8
	44010	—	RP2500	両開し仕様	200×200	VAJ4200	—	1.4

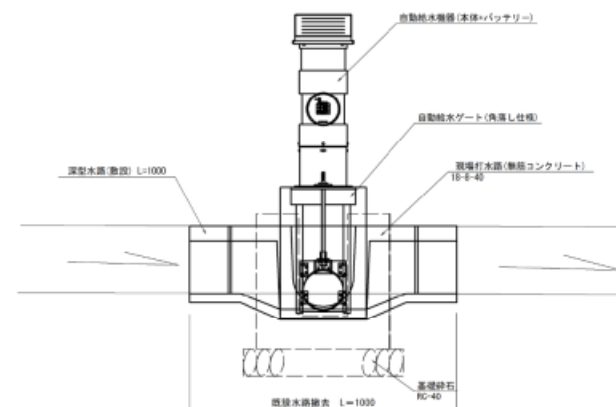
※給水管の延長は継手の延長除く



A-A断面
S=1:10



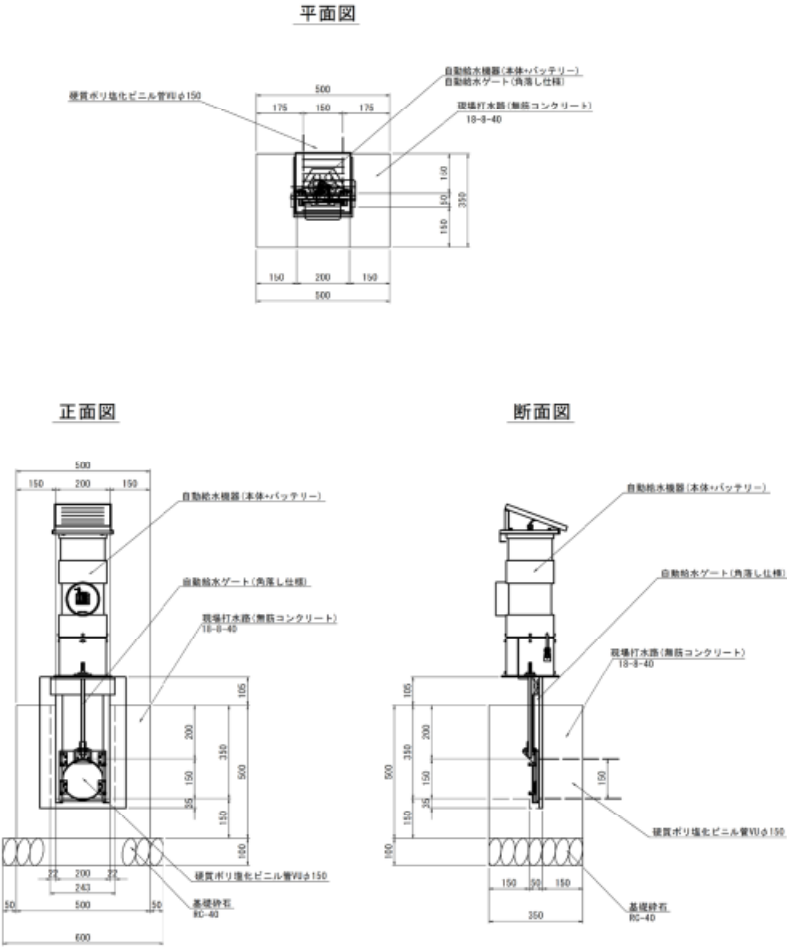
B-B断面
S=1:10



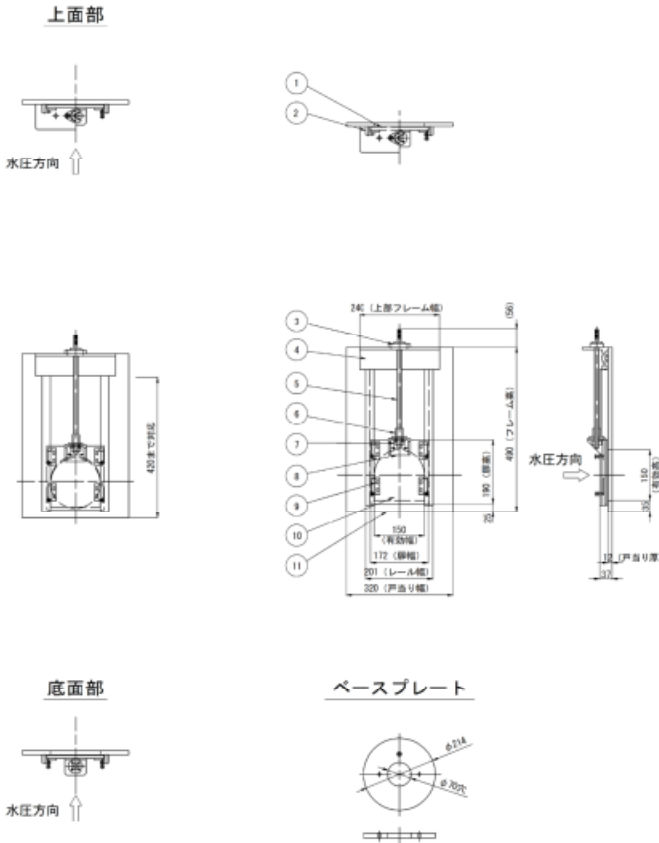
工事名	令和7年度 国土交通省 大野川上流地区水管理強化対策事業工事		
図案名	自動給水ゲート 二次製品水路 標準図 (1 / 4)		
作成年月日			
図 尺	図示	図面番号	2-1
設計者			
事業所名	九州建設局 北九州土地改良調査管理事務所		

自動給水ゲート 二次製品水路 構造図① (2/4)
深型水路敷設型 (BF250、BF300)

深型水路敷設型構造図
S=1:10



自動給水ゲート150×150(角落し仕様)標準図
(参考図) S=1:8

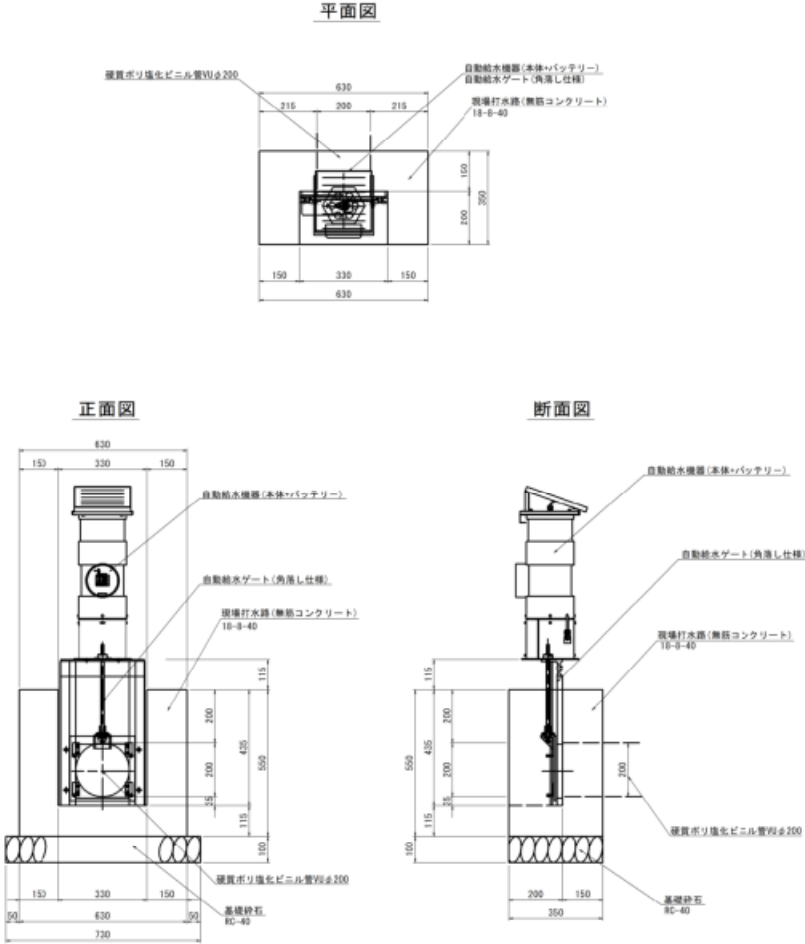


番号	名 称	数量	材 質
1	止水ゴム	1	CR PL3
2	レール	2	AL
3	ピロー	1	H-PVC
4	上部フレーム	1	A6063
5	スピンドル	1	SUS303 φ12(2本)
6	フランジナット	1	CAD406 (2本)
7	ストッパー	1	AL
8	ナットベース	1	ABS
9	クサビ	4	SCS13
10	扉体	1	AL PL8
11	戸当り	1	H-PVC PL12

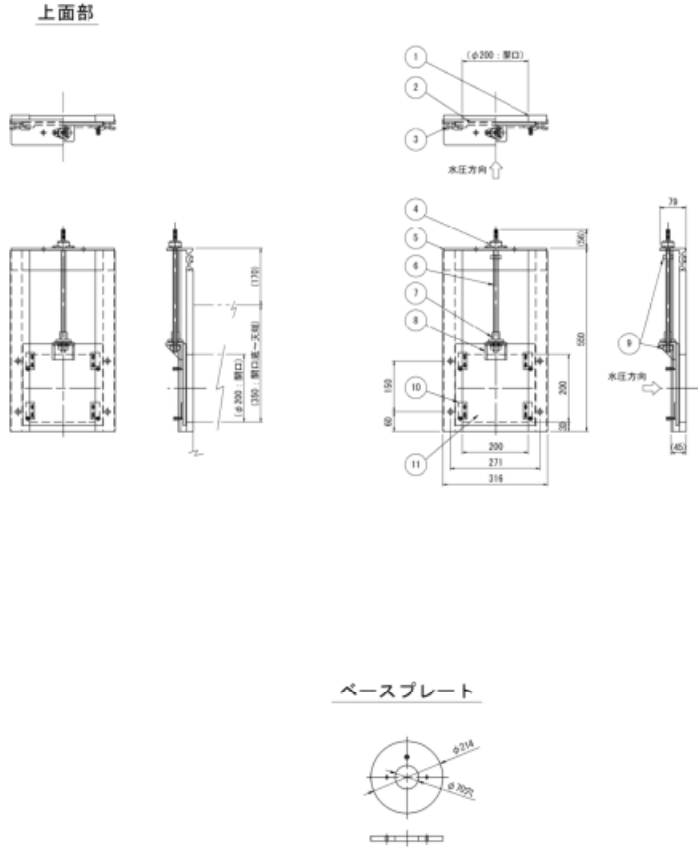
工事名	令和7年度 107号ダム事業 大野川上流地区の管理水門の改良工事		
図案名	自動給水ゲート 二次製品水路 構造図① (2/4)		
作成年月日			
図 尺	図示	図面番号	2-2
設計者			
事業所名	九州建設局 北九州土地改良調査管理事務所		

自動給水ゲート 二次製品水路 構造図② (3/4)
深型水路敷設型 (BF250、BF300)

深型水路敷設型構造図
S=1:10



自動給水ゲート200×200 (角落し仕様) 標準図
(参考図) S=1:8

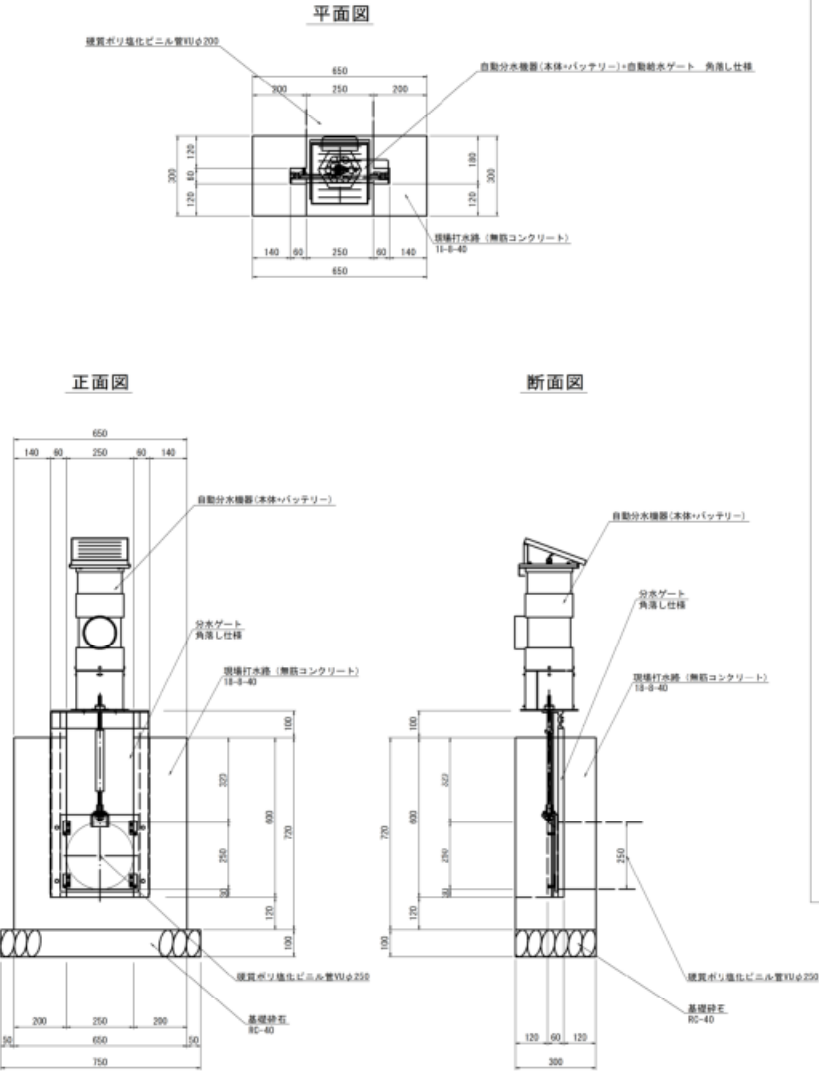


番号	名 称	数量	材 質
1	戸造り	1	H-FVC PL20
2	止水ゴム	1	OR
3	側部フレーム	2	AL
4	内ネジ用カバー TM12	1	AL/SUS
5	上部フレーム	1	AL6063
6	スピンドル	1	SUS303 φ12 (2本)
7	フランジナット	1	CAC406 (2本)
8	ナットベース	1	ABS
9	ストッパー	2	AL
10	クサビ	4	SUS13
11	部材	1	AL PL8

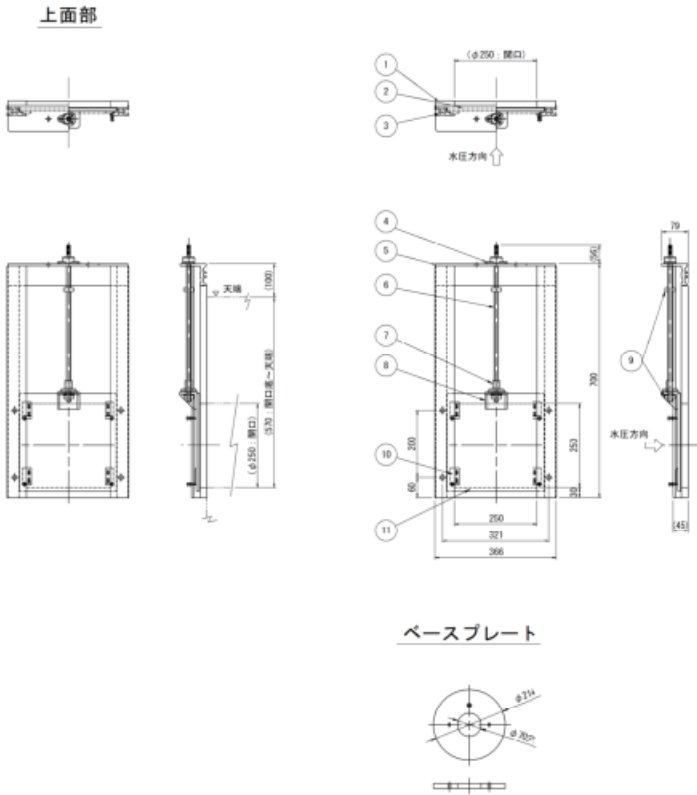
工事名	令和7年度 107号工事 大野川上流地区水管理強化対策施設整備工事		
図面名	自動給水ゲート 二次製品水路 構造図② (3/4)		
作成年月日			
縮 尺	図示	図面番号	2-3
会社名			
事業所名	九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所		

自動給水ゲート 二次製品水路 構造図③ (4/4)
深型水路敷設型 (BF250、BF300)

深型水路敷設型構造図
S=1 10



自動給水ゲート250×250(角落し仕様)標準図
(参考図) S=1:8

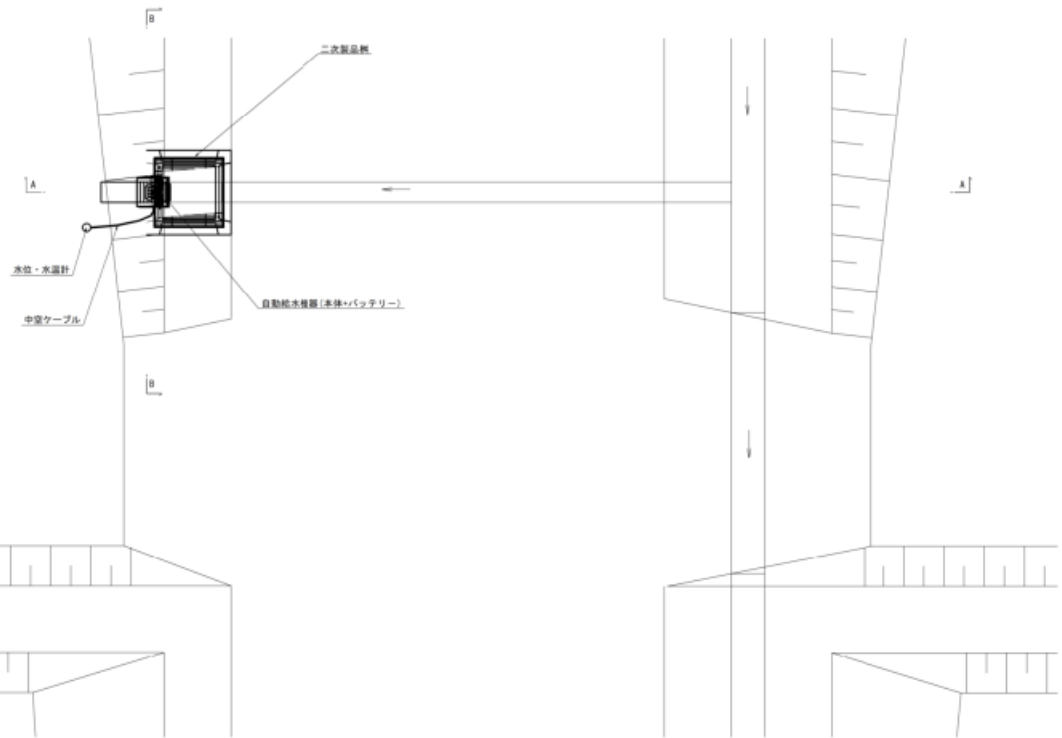


番号	名称	数量	材質
1	戸当り	1	H-PVC PL20
2	止水ゴム	1	OR
3	側部フレーム	2	AL
4	内ネジ用カバー	1	AL/SUS
5	上部フレーム	1	A6063
6	スピンドル	1	SUS303 φ12(2本)
7	フランジナット	1	CAC406 (2本)
8	ナットベース	1	ABS
9	ストッパー	2	AL
10	クサビ	4	SUS13
11	扉体	1	AL PL8

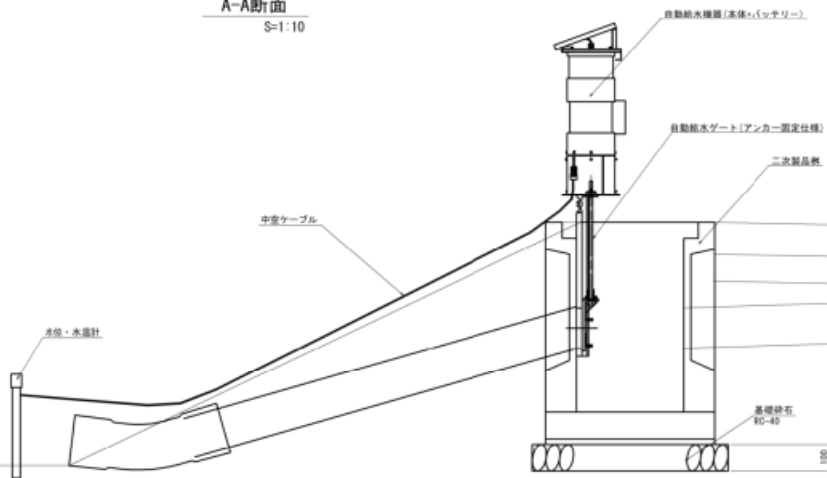
工事名	令和7年度 107号ダム事業 大野川上流地区水管理強化対策施設整備工事		
図面名	自動給水ゲート 二次製品水路 構造図③ (4/4)		
作成年月日			
図 尺	図示	図面番号	2-4
会社名			
事業所名	九州農政局 北部九州土地改良課管理事務所		

自動給水ゲート 二次製品柵 標準図 (1/3)
集水柵敷設型

平面図
S=1:20



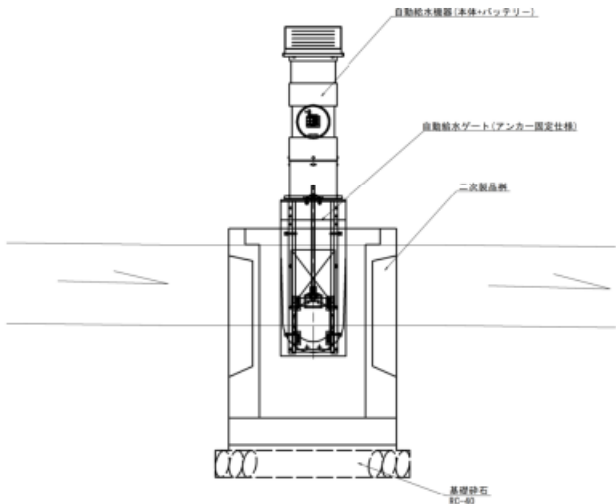
A-A断面
S=1:10



区分	地番	自動給水ゲート							
		水路		ゲート		給水管		取付水路概要	
		二次製品	取付水路	タイプ	規格	タイプ	延長 (m)	継手	取付水路 切断 (m)
基所支線水路	51, 52	二次製品柵型	柵型	アンカー固定仕様	150×150	φ100	11.6	2箇所	—
	53, 54	二次製品柵型	柵型	アンカー固定仕様	150×150	φ100	3.6	2箇所	—
	87-1, 2	二次製品柵型	柵型	アンカー固定仕様	150×150	φ100	7.3	2箇所	—
	245, 246	二次製品柵型	柵型	アンカー固定仕様	200×200	φ200	3.6	2箇所	—
	208-1	二次製品柵型	柵型	アンカー固定仕様	150×150	φ100	16.5	2箇所	—
	208-2	二次製品柵型	柵型	アンカー固定仕様	150×150	φ100	9.3	2箇所	—
	208-3	二次製品柵型	柵型	アンカー固定仕様	150×150	φ100	3.6	2箇所	—
	221	二次製品柵型	柵型	アンカー固定仕様	150×150	φ100	3.6	2箇所	—
	229-1~3	二次製品柵型	柵型	アンカー固定仕様	150×150	φ100	5.4	2箇所	—
	232-1, 2	二次製品柵型	柵型	アンカー固定仕様	150×150	φ100	—	—	—
	232	二次製品柵型	柵型	アンカー固定仕様	150×150	φ100	1.2	2箇所	—

※給水管の延長は継手の延長除く

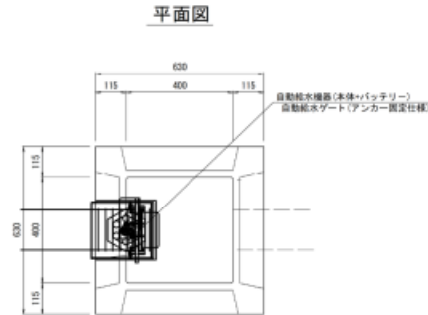
B-B断面
S=1:10



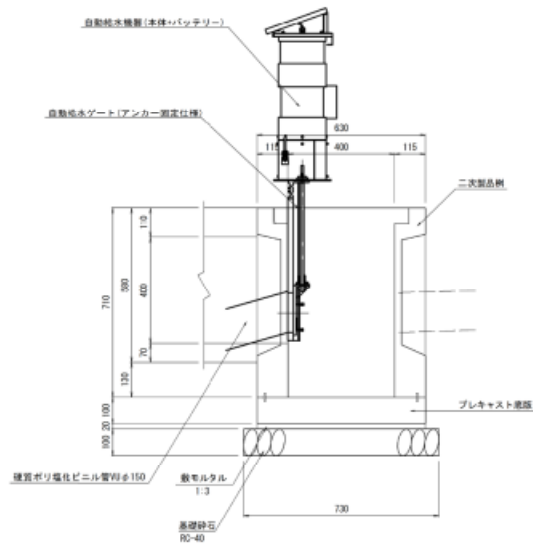
工事名	令和7年度 国土交通省 九州地方整備局 大野川上流地区水管理事務所 大野川上流地区水管理事務所 大野川上流地区水管理事務所 大野川上流地区水管理事務所		
図面名	自動給水ゲート 二次製品柵 標準図 (1/3)		
作成年月日			
図 尺	図示	図面番号	3-1
会社名			
事業所名	九州建設局 北九州土地改良調査管理事務所		

自動給水ゲート 二次製品柵 構造図① (2/3)
集水柵敷設型

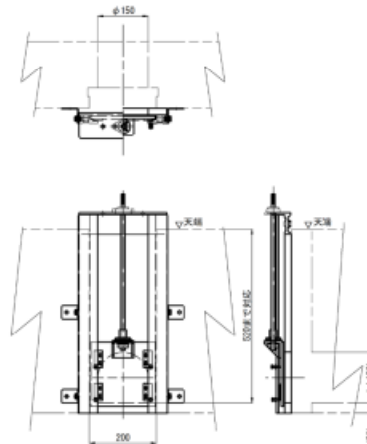
集水柵型構造図
S=1:10



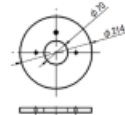
断面図



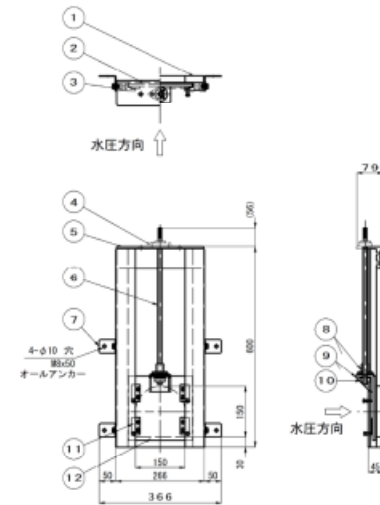
上面部



ベースプレート



自動給水ゲート150×150(アンカー固定仕様)標準図
(参考図) S=1:8



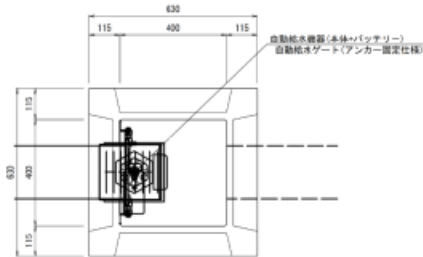
番号	名 称	数量	材 質
1	戸当り	1	H-PVC PL20
2	止水ゴム	1	OR
3	側面フレーム	2	AL
4	ピロー	1	H-PVC
5	上部フレーム	1	A6063
6	スピンドル	1	SUS304 φ12(2本)
7	フリーアングル	4	SUS304
8	フレンジナット	1	CAC406 (2本)
9	ナットベース	1	ABS
10	ストッパー	1	AL
11	クサビ	4	SCS13
12	扉体	1	AL PL8

工事名	令和7年度「21年デジホ事業 大動員上道地区の管理業務に力をつける設備整備工事		
図案名	自動給水ゲート 二次図例 構造図① (2/3)		
作成年月日			
縮 尺	図中	図面番号	3-2
資料名			
事業所名	九州農政局 北九州土地改良調査管理事務所		

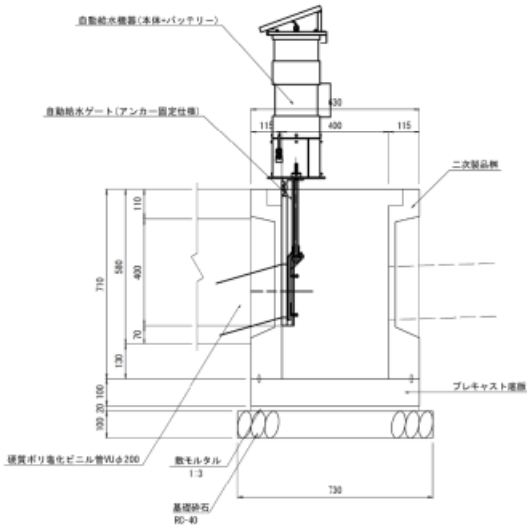
自動給水ゲート 二次製品柵 構造図② (3/3)
集水柵敷設型

集水柵型構造図
S=1:10

平面図

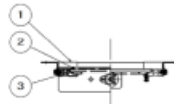
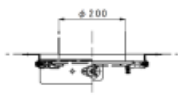


断面図

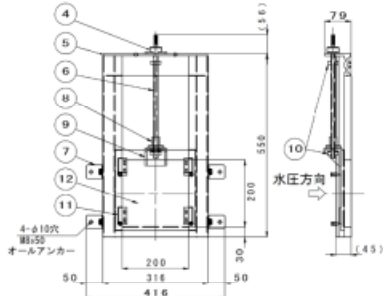


自動給水ゲート200×200(アンカー固定仕様)標準図
(参考図) S=1:8

上面部

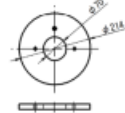


水圧方向



水圧方向

ベースプレート

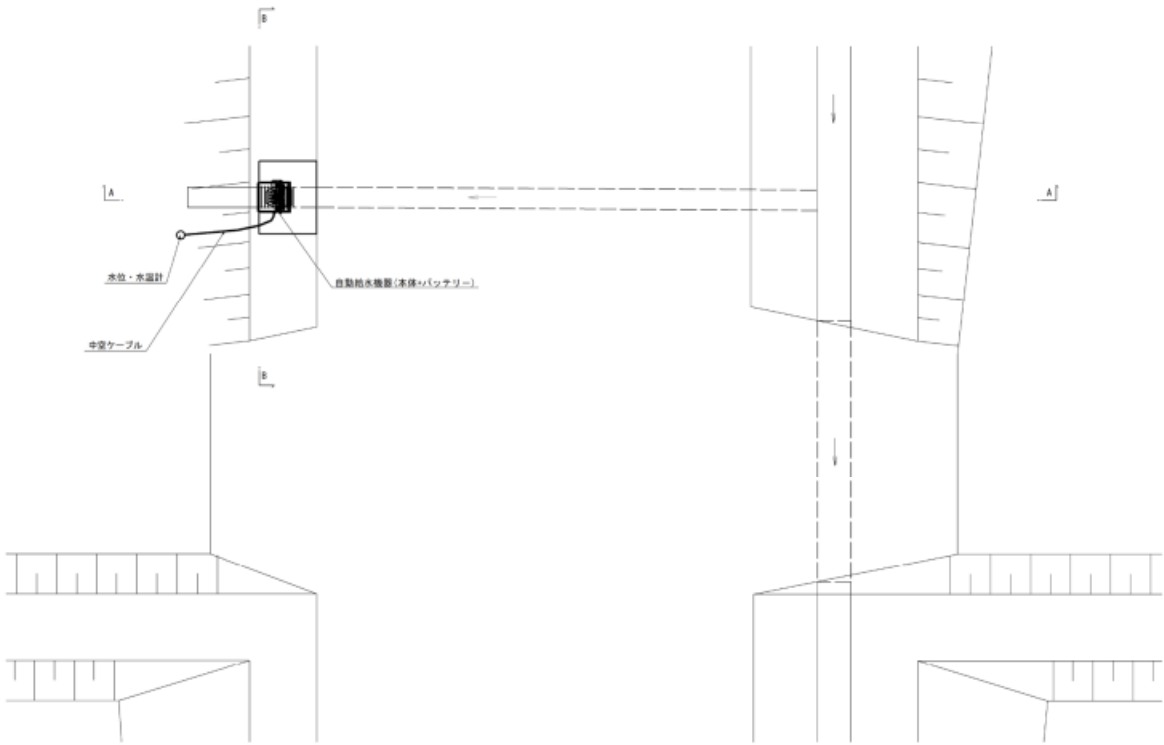


番号	名 称	数量	材 質
1	戸当り	1	H-FWC PL20
2	止水ゴム	1	CR
3	側部フレーム	2	AL
4	内ネジ用カバー TW12	1	AL/303
5	上部フレーム	1	A6063
6	スピンドル	1	SUS304 φ12 (2本)
7	フリーアングル	4	SUS304
8	フランジナット	1	CAC406 (2本)
9	ナットベース	1	ABS
10	ストッパー	1	AL
11	クサビ	4	SCS13
12	部材	1	AL PL8

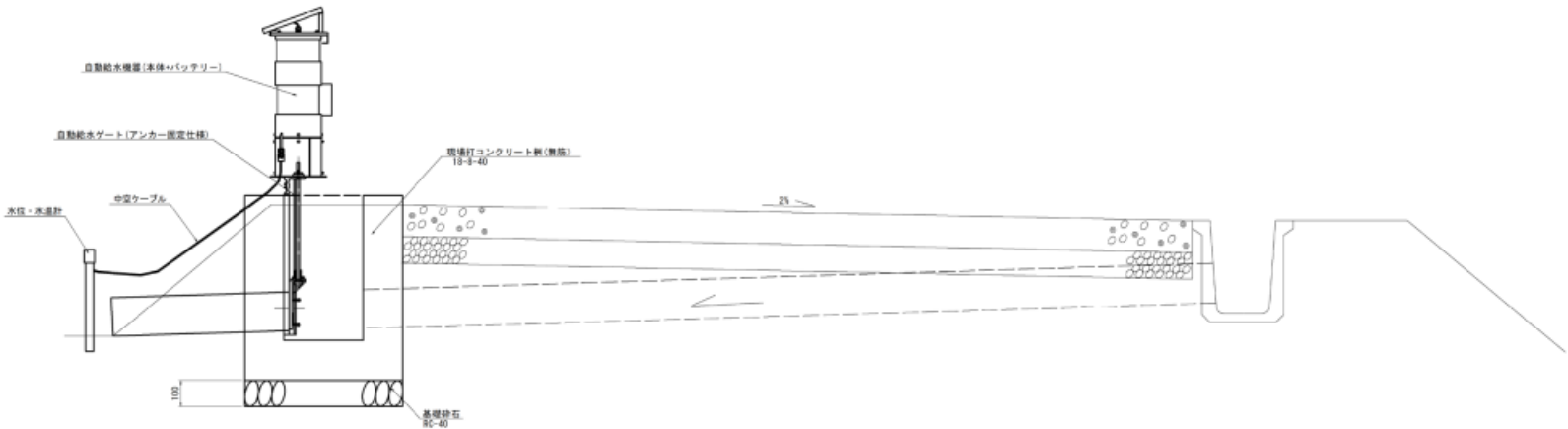
工事名	令和7年度 国土交通省 水防対策事業 大野川上流地区水防対策事業 水防対策工事		
図案名	自動給水ゲート 二次製品柵 構造図② (3/3)		
作成年月日			
図 尺	図示	図面番号	3-3
会社名			
事業所名	九州建設 北九州土木建設調査管理事務所		

自動給水ゲート 現場打コンクリート柵 標準図 (1/2)

平面図
S=1:20



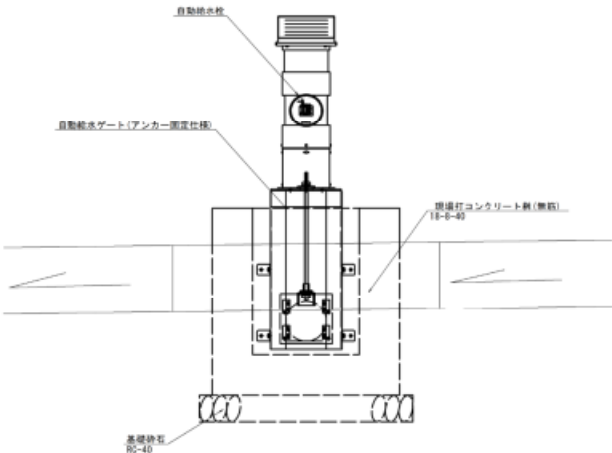
A-A断面
S=1:10



区分	地盤	自動給水ゲート							
		水路		ゲート		給水管		貯留水路兼倉	
		二次製品	既設水路	タイプ	規格	タイプ	延長 (m)	貯留水路 切断 (m)	既設水路 (m3)
数所支線水路	215	現場打ち枠+樹脂	樹脂	アンカー固定仕様	150×100	VU-130	3.5	2箇所	—

※給水管の延長は継手の設置間隔

B-B断面
S=1:10



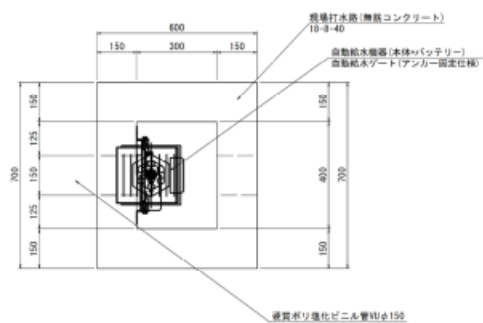
業務名	中部7年度 300万円の事業 大野川上流地区水管理委員会水防施設整備工事		
図案名	自動給水ゲート 現場打コンクリート柵 標準図 (1/2)		
作成年月日			
図 尺	図示	図面番号	4-1
会社名			
事業所名	九州建設 北九州土地改良調査管理事務所		

自動給水ゲート 現場打コンクリート柵 構造図 (2/2)

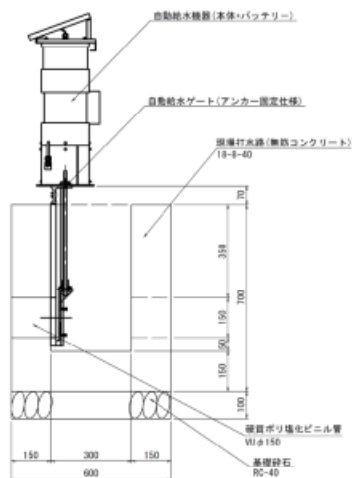
現場打コンクリート柵構造図

S=1:10

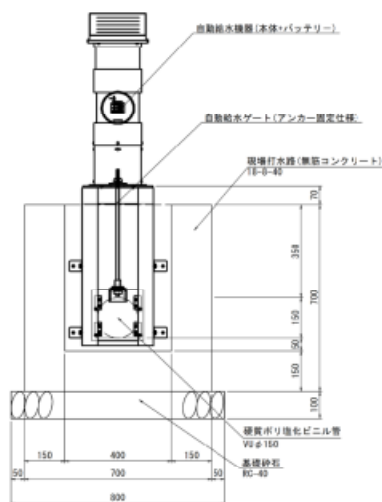
平面图



正面图



断面图

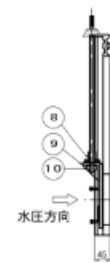
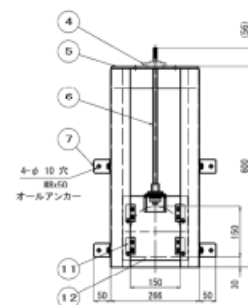
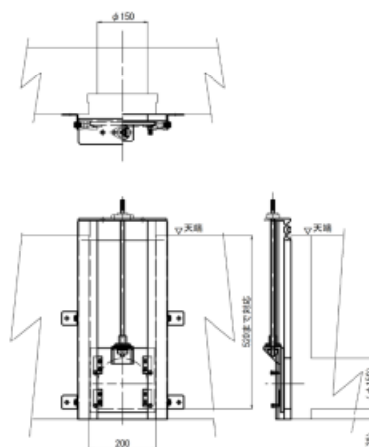


自動給水ゲート150×150(アンカー固定仕様)標準図

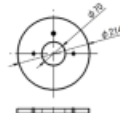
(参考図)

S=1:8

上面部



ベースプレート

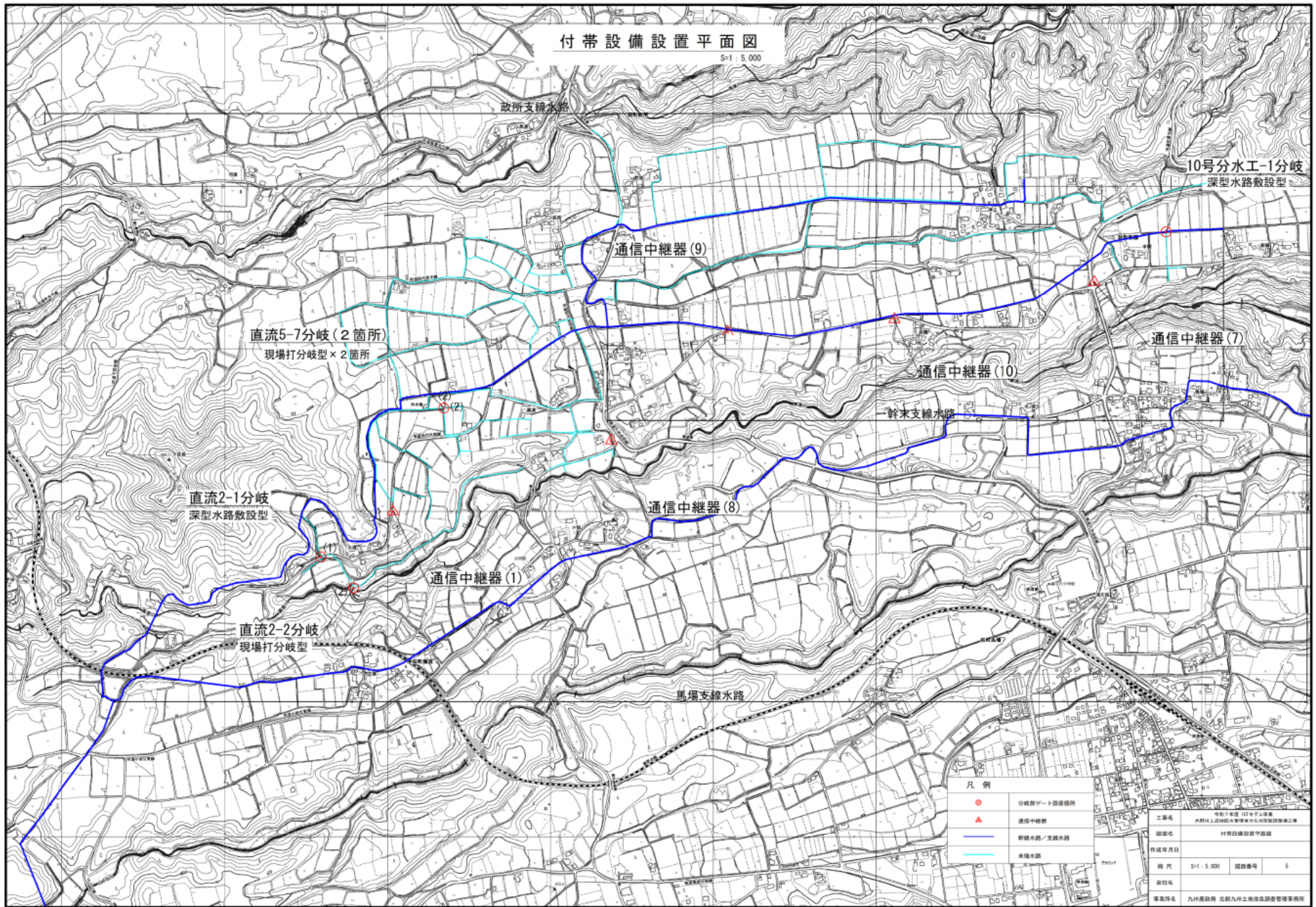


番 号	名 称	数 量	材 質
1	芦笛号	1	H-PVC P.20
2	止水ゴム	1	GR
3	側部フレーム	2	AL
4	ピロー	1	H-PVC
5	上部フレーム	1	A6063
6	スピンドル	1	SUS304 φ12(2条)
7	フリーアングル	4	SUS304
8	フランジネット	1	CAD496 (2条)
9	ナットベース	1	ABS
10	ストッパー	1	AL
11	クサビ	4	SCS13
12	扉体	1	AL P.6

工事名	令和7年度「IT化」事業 大野川上流地域の管理倉庫を九州民営鉄道建設工事		
部署名	自動給水ゲート 現場打コンクリート割 構造図 (2)		
作成年月日			
図 尺	図 示	図面番号	4-2
会社名			
事業所名	九州建設局 北九州土木地盤改良管理事務所		

付帯設備設置平面図

S=1 : 5,000



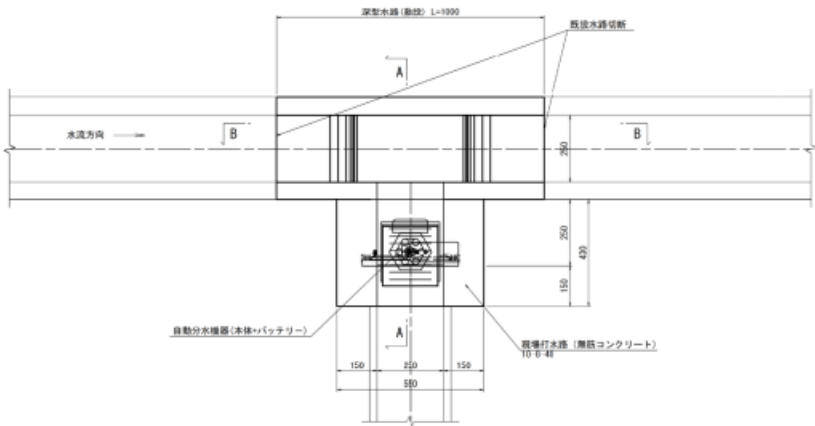
●	分岐部ゲート設置箇所
▲	通信中継器
—	幹線水路／支線水路
—	末端水路

工事名	九州地方整備局 10号分水工工事		
図案名	付帯設備設置平面図		
作成年月日			
縮尺	S=1 : 5,000	図面番号	5
設計者			
事業所名	九州地方整備局 北九州土地改良調査管理事務所		

分岐部ゲート 二次製品水路 標準図 (1/2)
深型水路敷設型

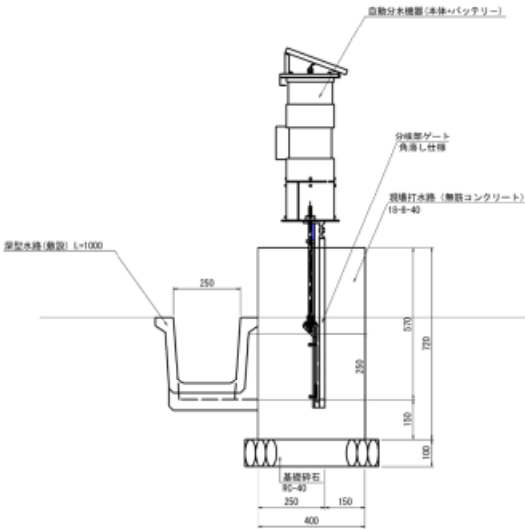
S=1:10

平面図

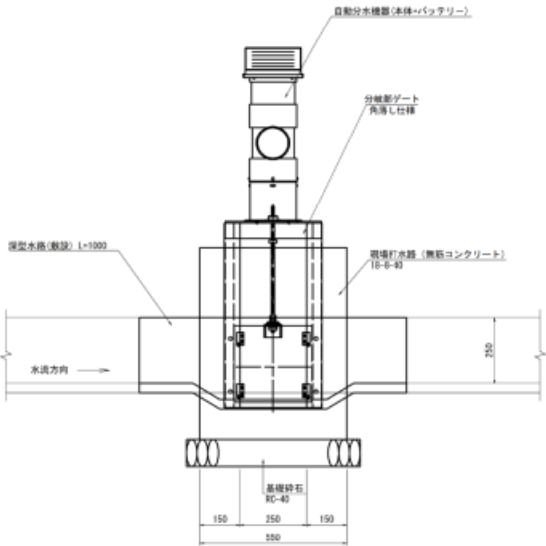


区分	分岐番号	箇所数	分岐部ゲート				
			水路	ゲート	原形水路継手	既設水路	既設水路
二次製品	既設水路	タイプ	規格	既設水路切断 (m)	既設水路 (m3)		
政府支線水路	既設水路	両用 L 仕様	250 × 250	1.6	0.05		
一般土木支線水路	既設水路	両用 L 仕様	250 × 250	1.6	0.05		

A-A 断面



B-B 断面



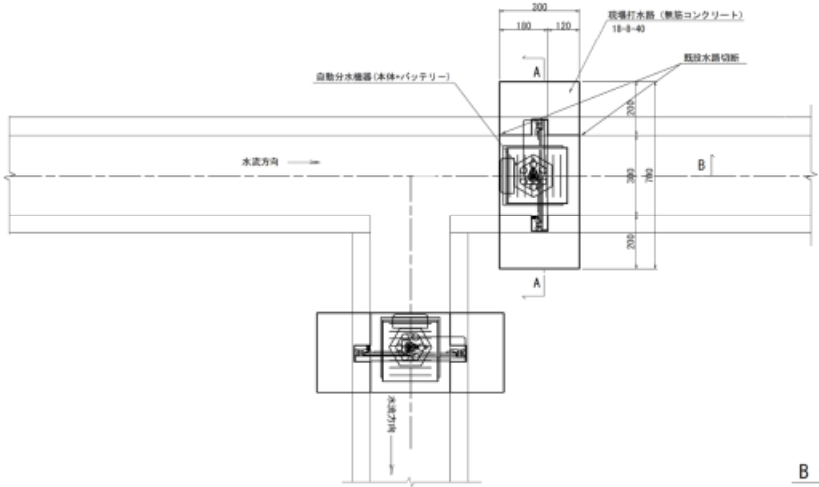
工事名	令和7年度「国土強靱化」事業 水防対策事業（水防対策）		
図案名	分岐部ゲート 二次製品水路 標準図 (1/2)		
作成年月日			
図 尺	S=1:10	図面番号	B-1
設計者			
事業所名	九州建設 北九州土地改良調査管理事務所		

工事名	令和7年度 2027年度事業 大野川上流地区水質改善および河川施設整備工事		
図面名	分岐部ゲート 二次製品水路 横道図 (2/2)		
作成年月日			
縮 尺	図示	図面番号	6-2
資料名			
事業所名	九州農政局 北九州土地改良調査管理事務所		

分岐部ゲート 現場打分岐 標準図 (1 / 2)

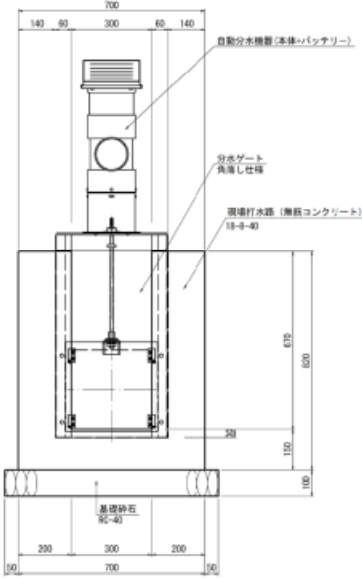
S=1 : 10

平面図

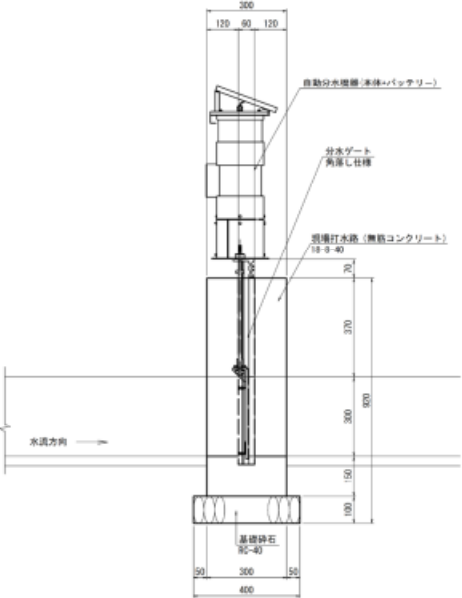


区分	分岐番号	箇所数	分岐部ゲート				
			水路		ゲート		既設水路幅±
			二次製品	既設水路	タイプ	規格	既設水路切斷 (m)
政庁支障水路	第1分岐	1	—	既設水路	角型しきり	規格×規格	—
	第2分岐	2	—	既設水路	角型しきり	規格×規格	1.8

A - A 断面



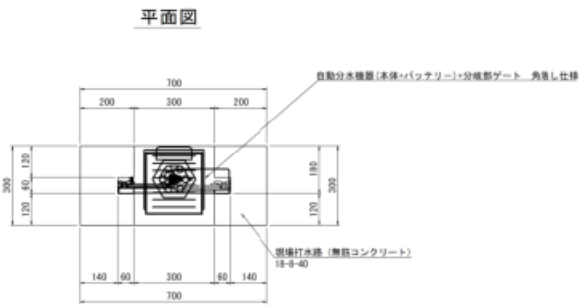
B - B 断面



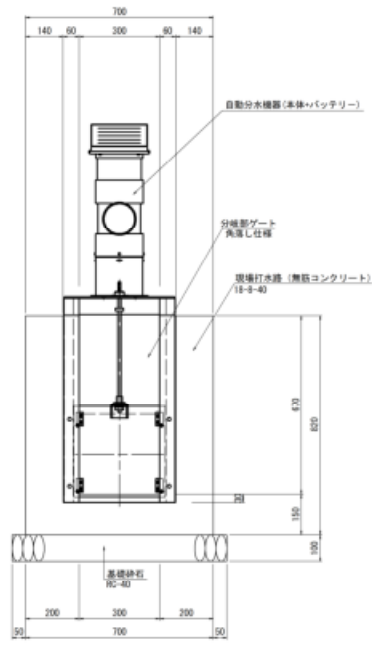
工事名	令和7年度 国土交通省 九州地方整備局 水野川上流地区水管理強化対策施設整備工事		
図案名	分岐部ゲート 現場打分岐 標準図 (1 / 2)		
作成年月日			
縮尺	S=1 : 10	図面番号	3-1
設計者			
事業所名	九州建設局 北部九州土地改良調査管理事務所		

分岐部ゲート 現場打分岐 構造図 (2/2)
(BF-300)

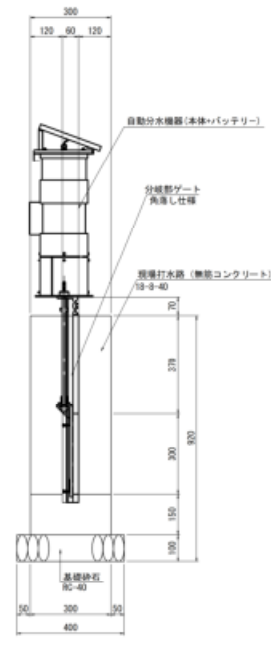
現場打分岐構造図
S=1:10



正面図

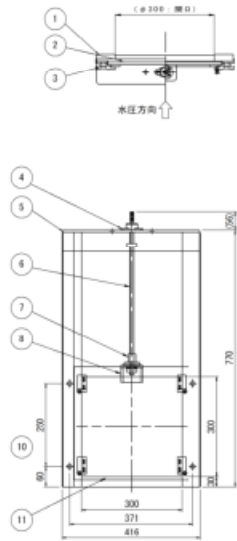
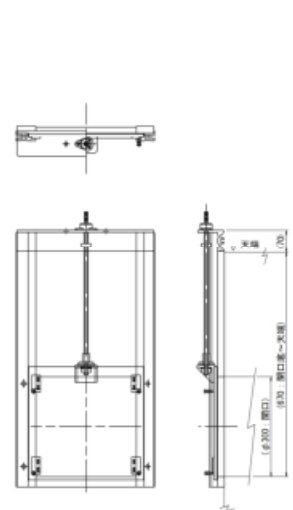


断面図

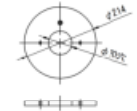


分岐部ゲート300×300 (角落し仕様) 標準図
(参考図) S=1:8

上部部



ベースプレート



番号	名 称	数量	材 質
1	戸張り	1	H-PVC PL20
2	止水ゴム	1	OR
3	側部フレーム	2	AL
4	内ネジ用カバー	1	AL/SUS TW12
5	上部フレーム	1	A6063
6	スピンドル	1	SUS303 φ12(2本)
7	フランジナット	1	CAC406 (2本)
8	ナットベース	1	ABS
9	ストッパー	2	AL
10	クサビ	4	SCS13
11	膠棒	1	AL PLB

工事名	令和7年度 国営九州水資源開発事業 大野川上流地区水管理強化対策施設整備工事		
図面名	分岐部ゲート 現場打分岐 構造図 (2/2)		
作成年月日			
縮 尺	図示	図面番号	7-2
会社名			
事業所名	九州農政局 北部九州土地改良課管理事務所		

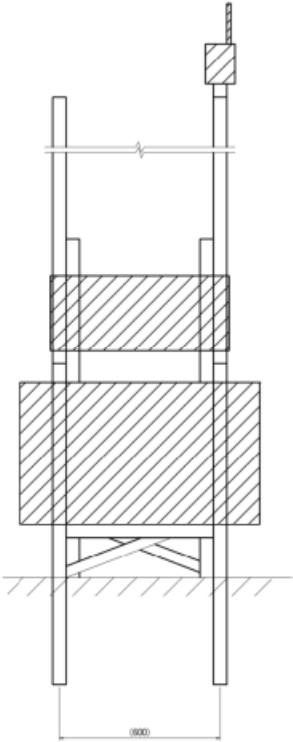
(参考図)

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

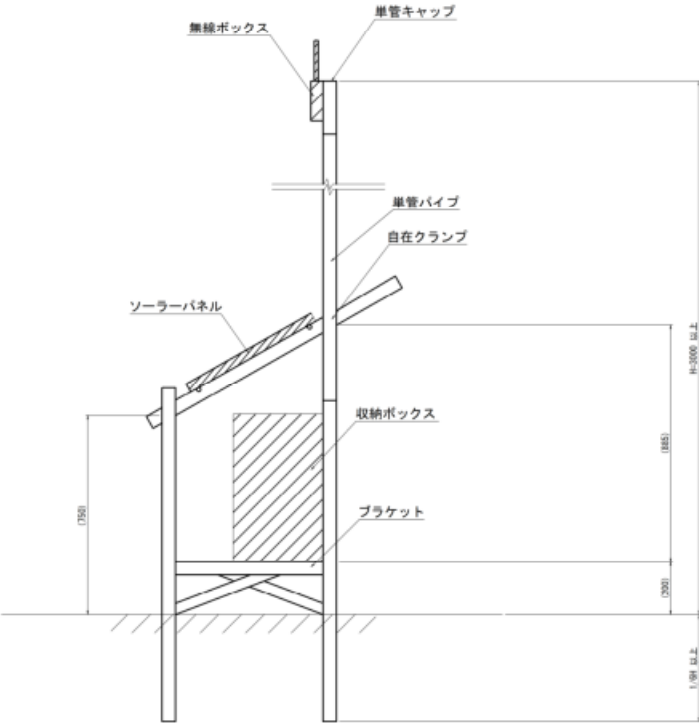
令和7年度ICTモデル事業 大野川上流地区水管理省力化対策施設整備工事 (参考図)			
図 面 目 録			
図面番号	名 称	枚 数	備 考
参-1	通 信 中 継 器 一 般 図 (参 考 図)	1	
計		1	

通信中継機一般図（参考図）

正面図



断面図



工事名	令和7年度「ITモデル事業」 大野川上流地区水管理強化対策施設整備工事		
図面名	通信中継機一般図（参考図）		
作成年月日			
縮尺	5:1	図面番号	参-1
会社名			
事業所名	九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所		